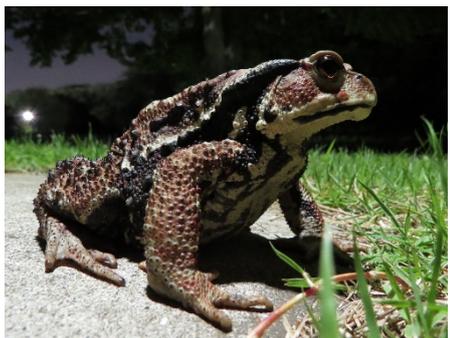


こども「いきいき」生き物調査 2019 結果報告書



令和元年 12 月

横浜市環境科学研究所

目次

1	目的	1
2	調査方法	1
3	調査対象とした生き物	2
4	調査結果と考察	2
	(1) 回答状況と種別調査結果	2
	(2) 季節別確認者数の比較について	14
5	おわりに	16

参考文献

参考資料

1 目的

横浜市では、横浜市環境管理計画（生物多様性横浜行動計画を含む）^{※1}において、次世代を担う子どもたちに対するプロモーションの重要性を挙げている。また、生物多様性に関する取組を進めるにあたって、科学的データは欠かせないものであるが、市内全域を対象とした調査は近年実施されていなかった。

そこで平成 25 年に、地域の自然や生き物への関心を高めてもらうとともに、生物多様性保全に資する基礎データを取得することを目的として、小学生による市内全域を対象とした生き物調査を開始した。本報告は、調査継続 7 年目にあたる令和元年の調査結果をとりまとめたものである。

2 調査方法

市立小学校（義務教育学校 2 校含む。以下同じ。）342 校の 5 年生 30,374 人（令和元年 5 月 1 日現在）に調査票を配布し、「家や学校の近く」（＝学区内）で見つけたり、鳴き声を聞いたりした生き物について、季節ごとに○をつけてもらうものとした（図 1）。調査方法や対象種の選定にあたっては、環境教育や生物観察を実践している教職員や教育委員会事務局指導主事による検討委員会を設置し、ご意見をいただいた。

調査票は、夏休み前の令和元（2019）年 6 月下旬に教育委員会事務局を通じて各学校へ配布し、夏休み明けの 9 月に回収した。調査票回答期間は 2 か月強であるが、調査の対象期間は平成 30（2018）年 9 月 1 日～令和元（2019）年 8 月 31 日の 1 年間とした。

調査票配布の際には、他の学年であっても希望があれば調査票を追加配布することを伝えた。

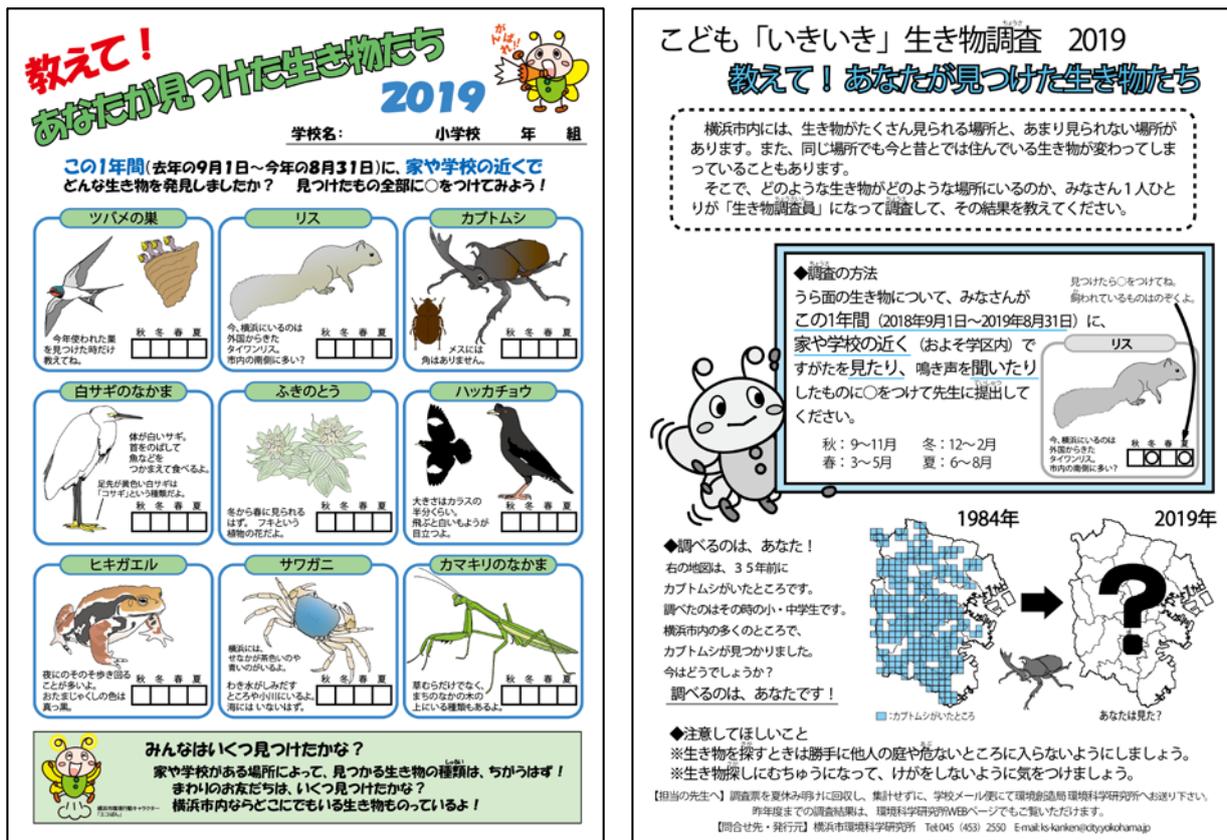


図 1 調査票

※1 生物多様性横浜行動計画（ヨコハマ b プラン）は、平成 23 年 4 月策定。平成 30 年 11 月改定に伴い横浜市環境管理計画に組み込んだ。

3 調査対象とした生き物

今回、調査対象とした生き物は、次の9種類である。同定が比較的容易であるもので、市内の自然環境を指標すると思われるもの、分布に偏りがあると思われるもの、分布域が拡大あるいは縮小傾向にあると思われるものなどを選定した。

ツバメの巣	リス	カブトムシ
白サギのなかま	ふきのとう	ハッカチョウ
ヒキガエル	サワガニ	カマキリのなかま

4 調査結果と考察

(1) 回答状況と種別調査結果

小学校 342 校のうち、169 校、11,511 人から回答を得た。小学 5 年生による回答は 169 校、11,508 人で、回答率は 49% (169 校/342 校※²) 及び 38% (11,508 人/30,374 人) であった。そのほか、2 年生 (1 校 : 1 名)、4 年生 (2 校 : 2 名) から回答をいただき、5 年生とともに解析に用いた (図 2、表 1)。

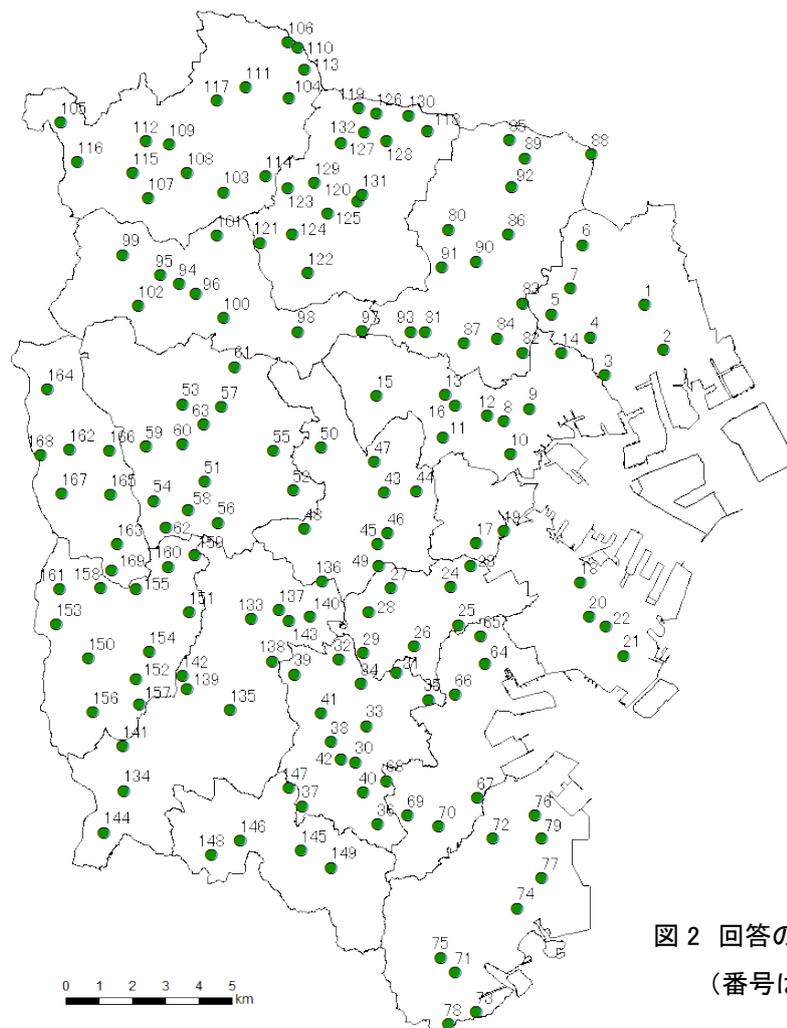


図 2 回答のあった小学校位置
(番号は表 1 に対応)

※² 小学校 342 校のうち、1 校は 5 年生が在学していないが分母に含めた。

表1 調査票回答状況

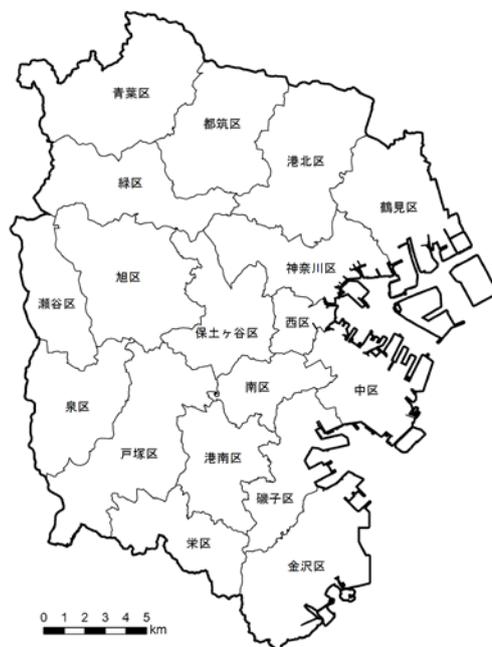
No.	区名	小学校名	回答数	No.	区名	小学校名	回答数	No.	区名	小学校名	回答数	
1	鶴見	豊岡	106	58	旭	さちが丘	75	115	青葉	桂	62	
2		下野谷	2	59		笹野台	38	116		奈良の丘	15	
3		岸谷	21	60		中沢	80	117		黒須田	24	
4		寺尾	104	61		上白根	69	118		山田	29	
5		馬場	123	62		善部	80	119		すみれが丘	35	
6		駒岡	3	63		今宿南	52	120		茅ヶ崎	115	
7		獅子ヶ谷	112	64		磯子	84	121		川和	32	
8	神奈川	二谷	36	65	磯子	滝頭	32	122	都筑	都田西	113	
9		浦島	69	66		浜	84	123		荏田南	89	
10		幸ヶ谷	25	67		梅林	80	124		川和東	133	
11		三ツ沢	16	68		洋光台第三	24	125		茅ヶ崎台	116	
12		斎藤分	30	69		洋光台第四	39	126		北山田	54	
13		神大寺	126	70		さわの里	15	127		都筑	77	
14		西寺尾第二	61	71		金沢	六浦	88		128	南山田	73
15		羽沢	81	72			富岡	82		129	つつきの丘	54
16		南神大寺	27	73			瀬ヶ崎	31		130	東山田	107
17	西	一本松	45	74	西柴		74	131	茅ヶ崎東	3		
18	中	北方	96	75	高舟台		84	132	牛久保	79		
19		本町	77	76	並木第一		63	133	川上	44		
20		大鳥	80	77	並木第四		55	134	大正	84		
21		本牧南	32	78	六浦南		47	135	東戸塚	160		
22		本牧	34	79	並木中央		42	136	境木	73		
23	南	太田	44	80	港北	新田	91	137	戸塚	川上北	44	
24		南太田	37	81		城郷	98	138		柏尾	78	
25		藤田	48	82		港北	120	139		矢部	84	
26		南	1	83		菊名	130	140		平戸	95	
27		永田	74	84		篠原	92	141		深谷	43	
28		六つ川	67	85		下田	108	142		鳥が丘	53	
29		別所	43	86		大曽根	119	143		品濃	144	
30		港南	日野	54		87	篠原西	85		144	東俣野	48
31	桜岡		83	88	矢上	21	145	本郷	96			
32	芹が谷		21	89	駒林	84	146	西本郷	74			
33	吉原		19	90	太尾	137	147	小山台	39			
34	下永谷		145	91	新羽	35	148	笠間	83			
35	上大岡		63	92	北綱島	86	149	上郷	79			
36	港南台第一		53	93	緑	小机	89	150	泉	中和田	122	
37	日野南		55	94		新治	8	151		岡津	104	
38	下野庭		92	95		十日市場	2	152		中田	117	
39	永谷		74	96		三保	127	153		上飯田	97	
40	港南台第三		41	97		東本郷	111	154		東中田	68	
41	丸山台		6	98		緑	119	155		新橋	64	
42	野庭すずかけ	52	99	いぶき野		100	156	下和泉		37		
43	保土ヶ谷	星川	60	100		森の台	116	157		葛野	16	
44		峯	55	101		山下みどり台	46	158		いずみ野	50	
45		岩崎	38	102		霧が丘義務教育学校	53	159		緑園東	52	
46		桜台	62	103		青葉	谷本	48		160	緑園西	62
47		常盤台	99	104			山内	85		161	飯田北いちよう	27
48		藤塚	45	105	奈良		83	162	瀬谷	85		
49		瀬戸ヶ谷	82	106	美しが丘		53	163	原	131		
50		川島	50	107	榎が丘		89	164	上瀬谷	78		
51	旭	二俣川	78	108	もえぎ野		79	165	三ツ境	128		
52		市沢	59	109	みたけ台		60	166	二つ橋	94		
53		都岡	57	110	美しが丘東		5	167	瀬谷第二	95		
54		希望ヶ丘	83	111	あざみ野第一	78	168	大門	71			
55		鶴ヶ峯	104	112	鴨志田第一	37	169	阿久和	6			
56		万騎が原	52	113	新石川	59	合計	18区	169校	11,511人		
57		今宿	94	114	荏田西	109						

学校ごとに、対象の生き物を見たり鳴き声を聞いたりした割合（＝確認率）を集計し、市内全域や区ごとに数値比較や作図による可視化を行った。可視化にあたっては、学校ごとの確認率の高低を色の濃淡で示すこととし、GIS ソフト（ArcGIS^{※3}）を用いた Kriging 法により、空間補間を行った。回答は季節ごとに○をつけるものとしたが、集計は季節の区別なく、いずれかの季節に○があれば、その生き物を確認したものとみなした。

市内全域や区ごとの数値比較には、169 校、11,511 人のデータを使用し、学校ごとの数値比較や作図には、回答数が 10 人に満たなかった 9 校を除いた 160 校、11,475 人のデータを使用した。

表 2 に区別確認率の違いを、次頁以降に種別の結果と考察を示す。

なお、これまで 7 年間の調査で対象とした生き物のいくつかについては、1980～90 年代に 3 回^{※4}、小・中学生、高校生を対象としたアンケート（聞き取り）による分布調査が行われている（本年はカブトムシ、白サギのなかま、サワガニが該当）。当時の調査は市内を約 1 km 四方のメッシュで区切り、メッシュごとに対象とする生き物が確認できたかできなかったかを示すもので、今回の結果とは表示方法が異なるが、当時の状況を知る貴重な資料として比較を行った。これまで調査対象とした生き物については、巻末の資料 13 に示した。



【参考】横浜市 18 区の配置

表 2 区別確認率の違い

区名	回答数	ツバメの巣	リス	カブトムシ	白サギのなかま	ふきのとう	ハッカチョウ	ヒキガエル	サワガニ	カマキリのなかま
鶴見	471	71%	22%	61%	34%	32%	8%	30%	25%	69%
神奈川	471	73%	20%	59%	16%	32%	4%	30%	15%	75%
西	45	58%	62%	56%	4%	22%	2%	27%	16%	64%
中	319	76%	35%	62%	20%	35%	7%	31%	25%	73%
南	314	62%	76%	54%	21%	24%	11%	24%	25%	66%
港南	758	66%	74%	59%	28%	29%	29%	20%	18%	75%
保土ヶ谷	491	76%	59%	69%	24%	32%	8%	29%	32%	74%
旭	921	72%	35%	72%	21%	30%	5%	30%	20%	79%
磯子	358	69%	68%	61%	19%	28%	10%	27%	20%	72%
金沢	566	80%	83%	62%	26%	29%	6%	23%	33%	79%
港北	1295	76%	28%	67%	23%	31%	4%	29%	18%	75%
緑	682	78%	16%	72%	30%	29%	5%	29%	26%	82%
青葉	886	82%	17%	62%	24%	30%	5%	28%	21%	82%
都筑	1109	64%	15%	75%	26%	28%	4%	29%	17%	83%
戸塚	950	75%	79%	71%	31%	31%	16%	28%	25%	78%
栄	371	84%	81%	62%	53%	31%	10%	25%	26%	77%
泉	816	72%	51%	77%	29%	33%	6%	33%	23%	80%
瀬谷	688	74%	22%	78%	19%	30%	4%	21%	19%	81%
市全域	11,511	73%	42%	68%	26%	30%	8%	28%	22%	78%

※3 ESRI 社製。2013 年は ver.9.1 を、2014 年以降は ver.10.2 を使用。

※4 第 1 回目調査：1984 年 1～10 月 協力児童数 5,000 人超
 第 2 回目調査：1987 年 11 月、1988 年 6 月 協力児童数 13,981 人
 第 3 回目調査：1991 年 6～9 月 協力児童・生徒数 6,763 人

【ツバメの巣】

～今年使われた巣を見つけた時だけ教えてね。～

確認した人： 8,441 人/11,511 人 (73%)

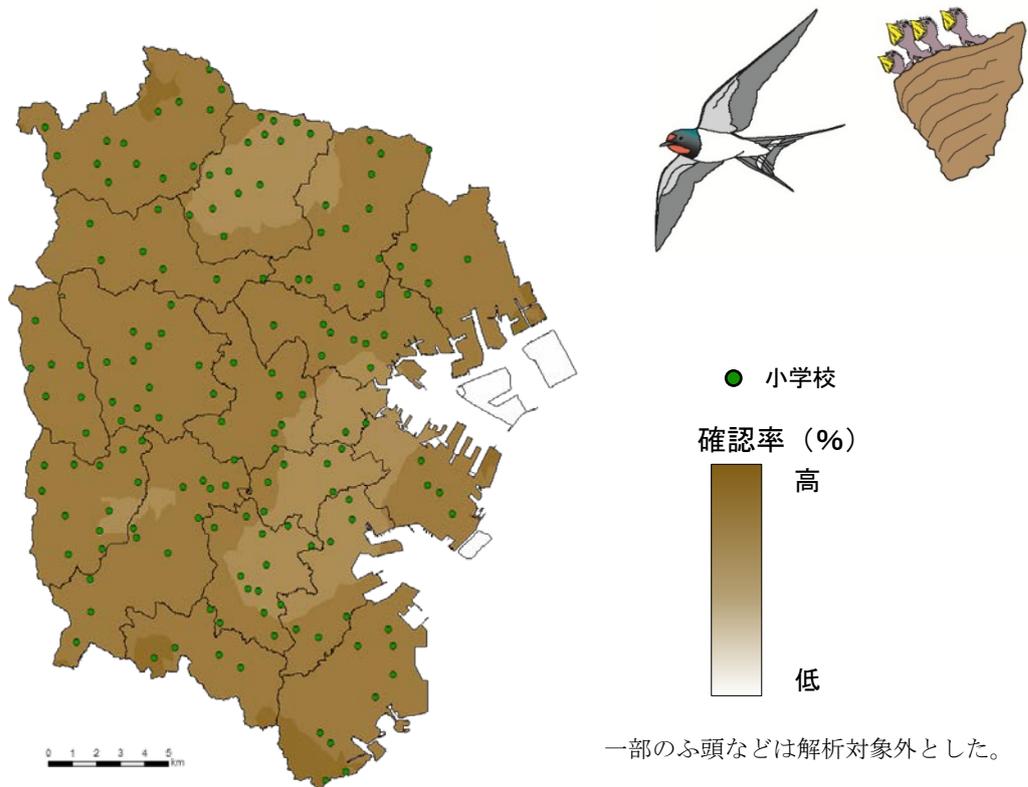


図 3-1-1
生き物別調査結果

【過年度結果】

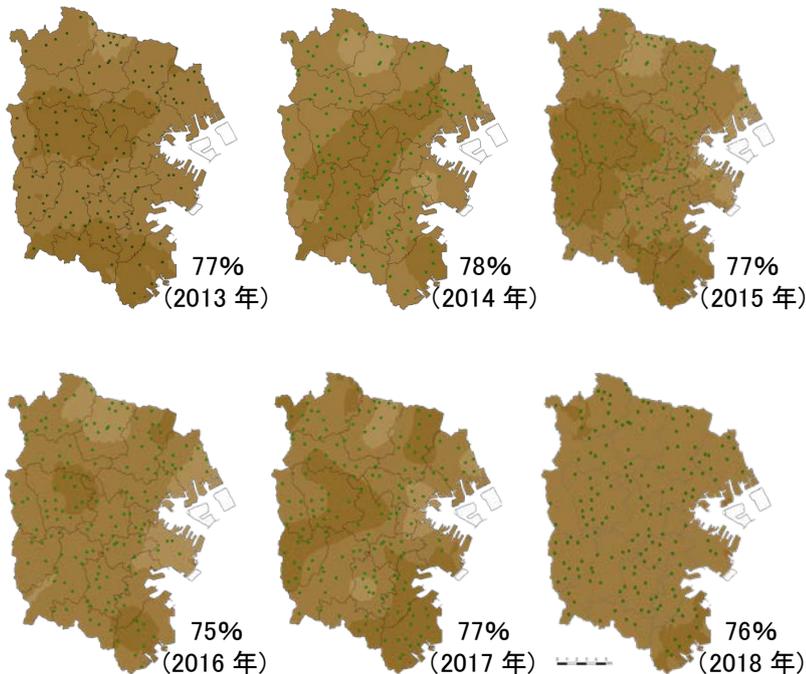


図 3-1-2 過年度調査結果

学校（回答数 10 人以上の 160 校）ごとの確認率は 38% から 100% とばらついた。これまで、全体の確認率は 75～78% で推移し、比較的安定していたが、2019 年は 73% と最も低く、ツバメの巣の確認率が低かった年と言える^{※5}。

原因は不明であるが、旭区周辺に確認率が高い地域があること、都筑区周辺に低い地域があることなど、多くの年で共通した特徴が見られている。国内ではいくつかの調査でツバメが減少しているという結果が出ているが^{※6}、渡りをするツバメは、年単位で確認状況が大きく変わる可能性もあり、今後も継続して調査を行いたい。

※5 2016 年の前後、および 2018～2019 年は統計的（Z 検定 $p < 0.01$ ）に意味のある差であった（＝確認率が減少または増加した）。

※6 例えば、石川県健民運動推進本部では小学 6 年生が調査を行い、2019 年のツバメの成鳥や巣の数が 1972 年度以降、最も少なかったと報告している。

【リス】 ～今、横浜にいるのは外国からきた台湾リス。市内の南側に多い？～

確認した人： 4,864 人/11,511 人 (42%)

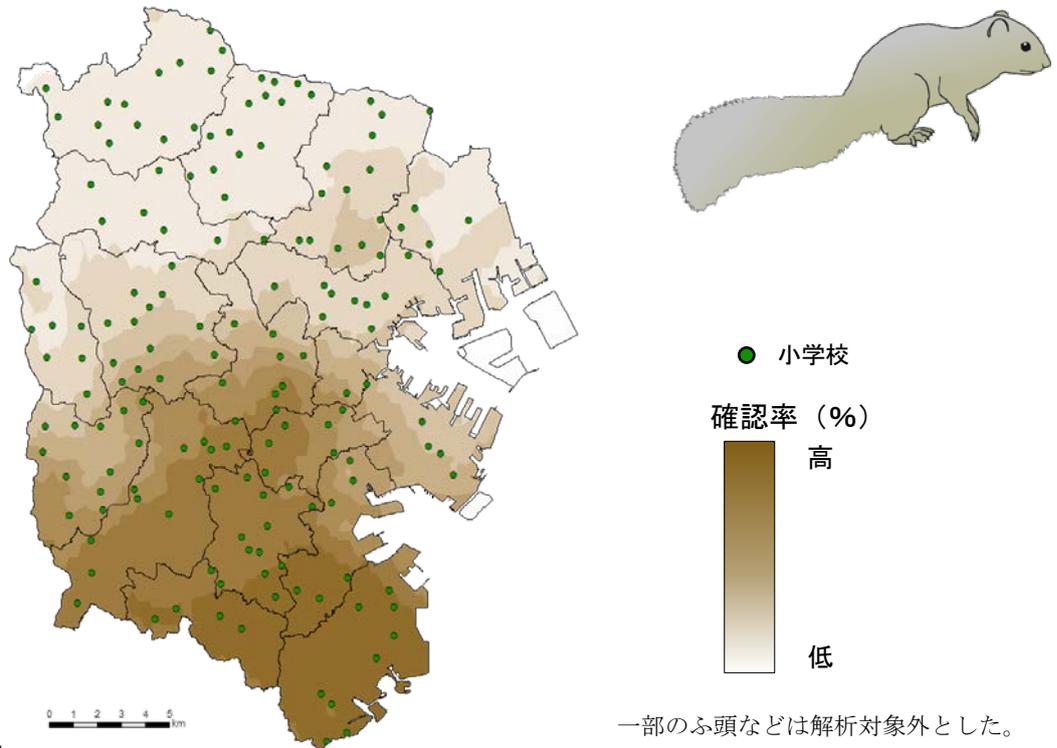


図 3-2-1
生き物別調査結果

【過年度結果】

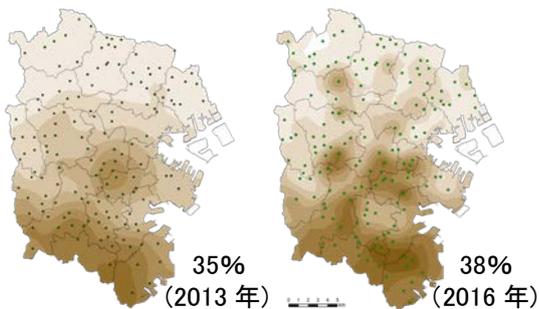


図 3-2-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は0%から96%と差が大きかった。もともと横浜には生息していなかった外来種のクリハラリス（台湾リス）であり、南部を中心に生息し、北部には生息していないか、非常に少ない。

今回の結果からは、学校別に加え、18区別の確認率（表2）にも大きな差があり、リスが南部に多く、北部に少ない（いない）状況が読み取れる。3年前の2016年の調査結果と比較すると確認率の高い地域が大きく北上するような傾向は見られなかったが、市の南部では過年度に見られた確認率の低いエリアがなくなっていた。また、市全体の確認率は2013年の35%、2016年の38%から上昇し、42%になった^{*7}。2018～2019年には市北部である港北区区内においてもリスの鳴き声や姿が確認されており（環境科学研究所確認）、リスの確認率、分布域は現在も拡大傾向と考えられ、今後の動向が注目される。

^{*7} 2013～2016年、2016～2018年ともに、統計的（Z検定 $p < 0.01$ ）に意味のある差であった（＝確認率が増加した）。

【カブトムシ】 ～メスには角はありません。～

確認した人： 7,793 人/11,511 人 (68%)

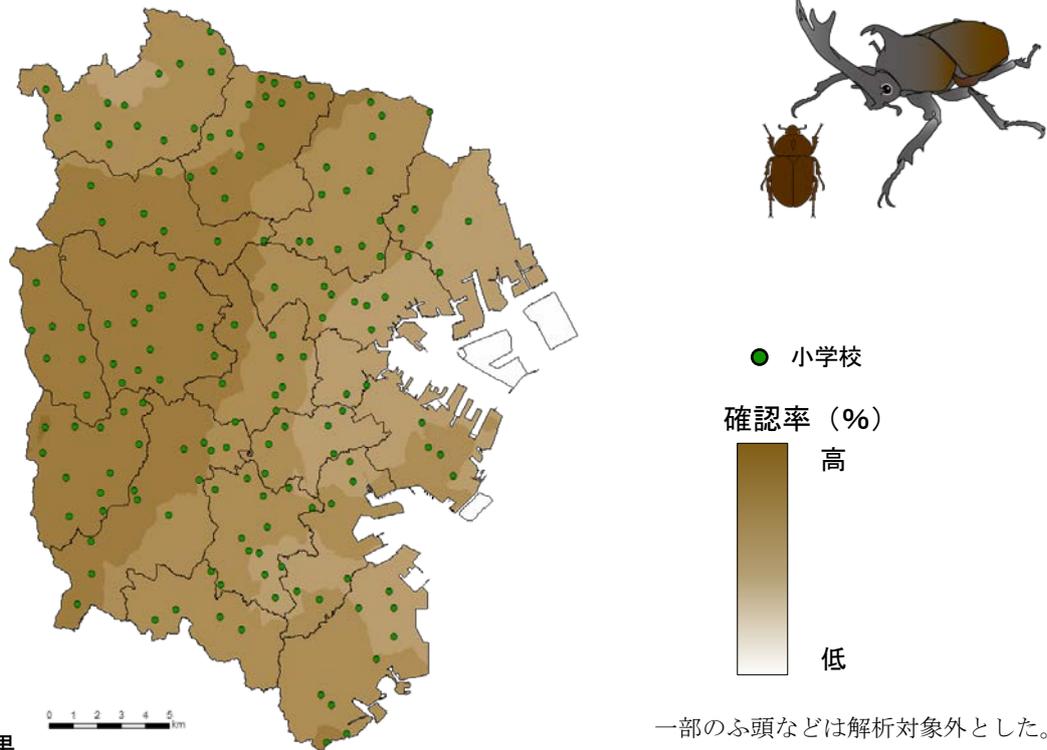


図 3-4-1
生き物別調査結果

【過年度結果】

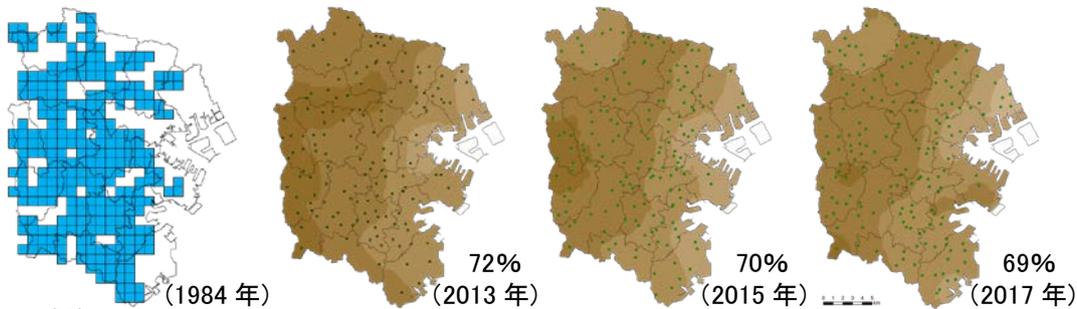


図 3-3-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は 26% から 96% であった。市内西側、緑の 10 大拠点（巻末の 資料 4 参照）での確認率が高く、東側の臨海都市部で低い傾向は、これまでと同様であった。市内全体の確認率は 2013 年の 72% から徐々に減少傾向^{※8}にあるが、暑い夏にはカブトムシの成虫の個体数が少ないこと、成虫の個体数が少なかった翌年は、繁殖率が高くなり、結果として個体数が増えることなどが報告されている^{※9}。里山的環境を指標する生き物としてノコギリクワガタと交互に調査を行っているが、両種は幼虫の成育場所、ライフサイクル等に違いがある。現在は 2 種の調査結果に大きな違いはみられないが、今後の変化に注目したい。

※8 2013～2015 年、2017～2019 年は、統計的（Z 検定 $p < 0.01$ ）に意味のある差であった（＝確認率が減少した）が、2015～2017 年は意味のある差は見られず（Z 検定 $p < 0.01$ ）、減少したとは言えない。

※9 桐谷主治（2012）里地里山の生物指標としてのカブトムシの基準個体群密度の設定と個体群動態。昆虫（ニューシリーズ），15（4），232-242。

【白サギのなかま】 ～体が白いサギ。首をのぼして魚などをつかまえて食べるよ～

確認した人： 2,979 人/11,511 人 (26%)

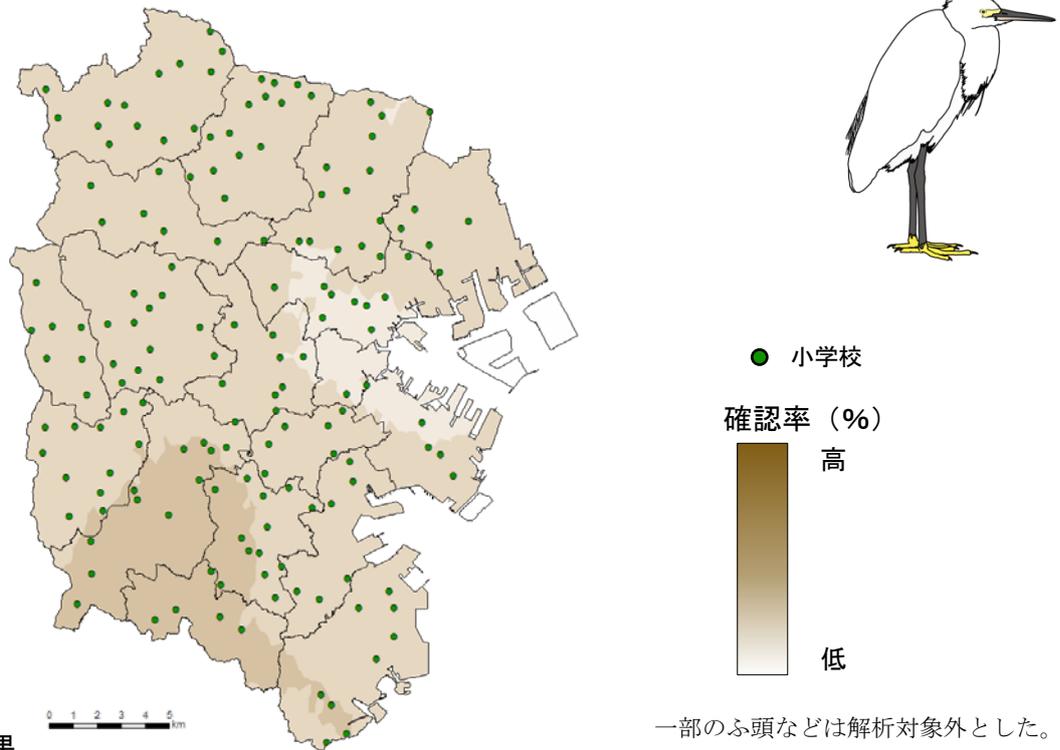


図 3-4-1
生き物別調査結果

【過年度結果】

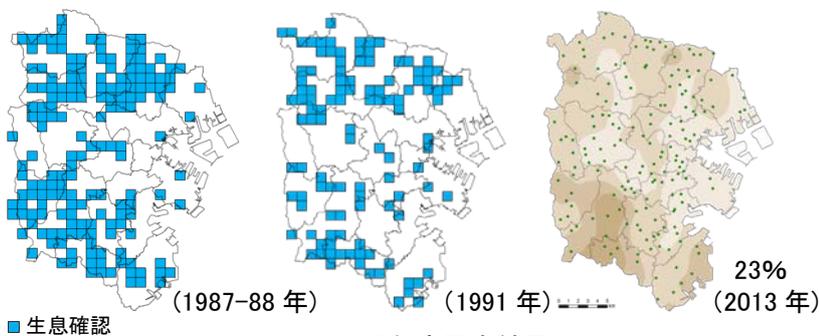


図 3-4-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は0%から73%であった。1987-88年～1991年の調査では、観察できたメッシュが減少しており、原因として水田などの餌場の減少と、営巣できる山の消滅、児童が観察できるような場に白サギ^{※10}が訪れなくなったことなどが挙げられている。

いずれの調査年も、市の南西部（柏尾川流域）と北部（鶴見川流域）での確認率が高い傾向は変わらず、大きな河川や水田の存在が確認率をあげているものと思われる（巻末 資料 6、10 参照）。2015年は帷子川や大岡川周辺での確認率が低い傾向が見られたが、今回、低いエリアは河口付近にとどまり、市全体の確認率もあがった。市内では白サギが営巣できるような場所がほとんどない状況が続いているものと思われるが、市全体の確認率があがったことは注目される。地域や種によっては生息数が増加しているのかもしれない。

※10 市内ではコサギ、ダイサギ、チュウサギ、アマサギなどが確認されている。

【ふきのとう】 ～冬から春に見られるはず。フキという植物の花だよ～

確認した人： 3,479 人/11,511 人 (30%)

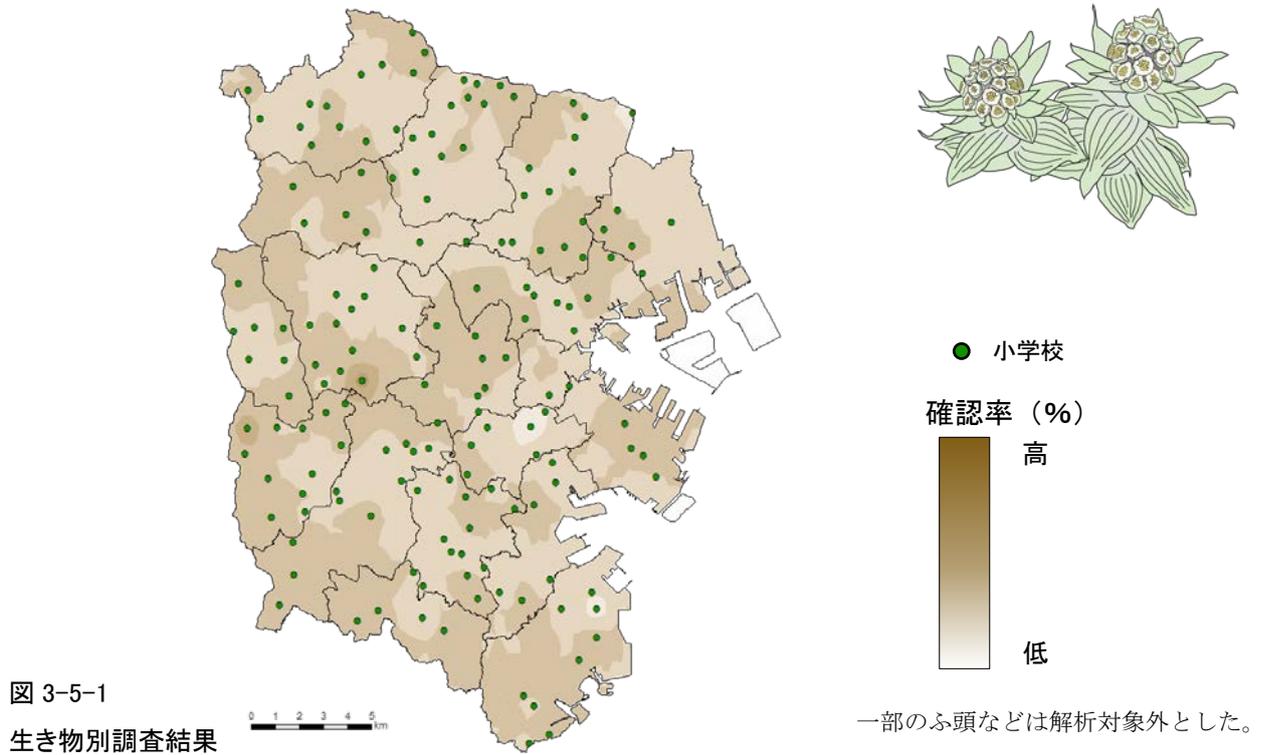


図 3-5-1
生き物別調査結果

【過年度結果】

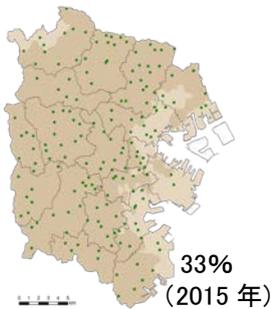


図 3-5-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は5%から65%であった。調査票記入時は、夏季であるため、すでにふきのとうは生えていないが、国語の教科書に取り上げられるなど、認知度の高い植物であり、学校敷地内に植えられていることもある。全体の確認率は比較的低く、特定の地域に偏るといった傾向はなかった。野山に出かけてふきのとうを採取し、食材にするといった経験をもつ児童は少ないと考えられ、実物を見てふきのとうと判断するのは難しく、印象にも残りにくかったのかもしれない。

生育場所も接する機会もどちらかと言えば減少傾向と考えられるが、2015年に比べ、市全体の確認率も統計的^{*11}には有意に減少している。

*11 Z検定 $p < 0.01$ 。

【ハッカチョウ】 ～大きさはカラスの半分くらい。飛ぶと白いもようが目立つよ。～

確認した人： 936 人/11,511 人 (8%)

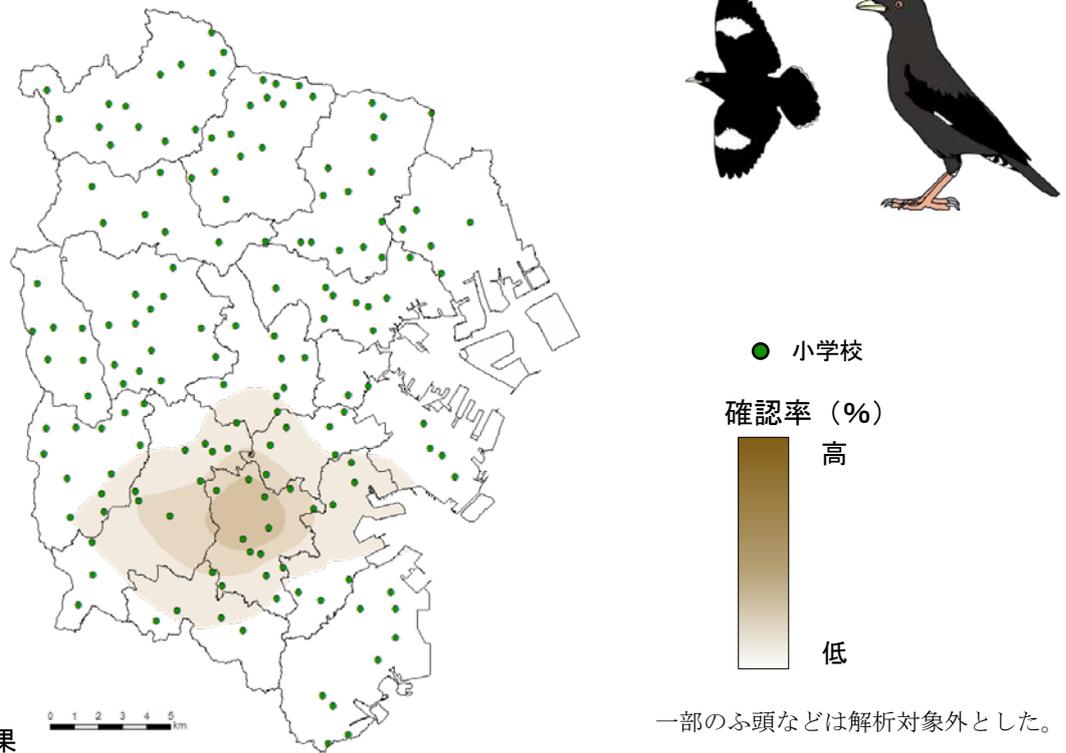


図 3-6-1
生き物別調査結果

【過年度結果】 (調査なし)

学校ごとの確認率は0%から63%であった。港南区、磯子区などに定着している外来種で、見られる地域は非常に限定的である。一方で、生息地では集団で見られることもある。調査にあたり、市内全域に生息し、見た目がよく似たムクドリとの識別が難しいことが懸念されたが、調査結果はハッカチョウの現在の生息状況をよく表しているものと思われる。

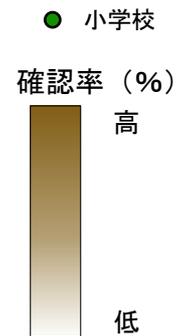
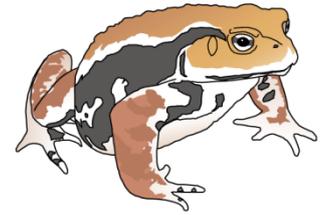
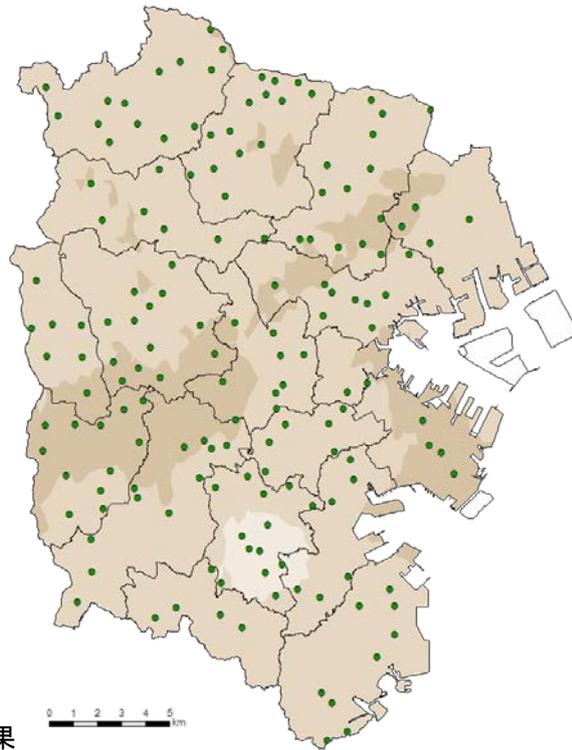
江戸時代の屏風絵に描かれるなどし、古くから親しまれてきたようであるが、飼われていたものが逃げ出すなどし、国内数か所に定着している。

市内での確認は1976年が初めてであるが^{※12}、その後、増加し、地域によっては鳴き声やフンにより害鳥として認識されている。確認から40年以上が経過しているものの、生息地の拡大は緩やかである印象をうける。しかし、2018～2019年には、旭区や保土ヶ谷区北部の帷子川沿いなどでも目撃情報があり(横浜市職員確認)、今後の変化に注目したい。

※12 三科ら (2011) 住宅地における人工物を利用したハッカチョウの集団営巣. *Strix*, 27, 31-40.
https://www.wbsj.org/nature/public/strix/27/strix27_05.pdf

【ヒキガエル】 ～夜にのそのそ歩き回ることが多いよ。おたまじゃくしの色は真っ黒。～

確認した人： 3,185 人/11,511 人 (28%)



一部のふ頭などは解析対象外とした。

図 3-7-1
生き物別調査結果

【過年度結果】

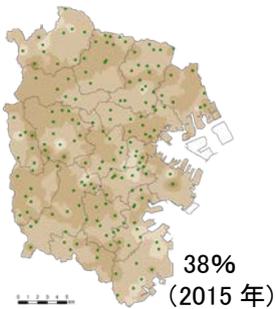


図 3-7-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は 6% から 63% であった。学校ごとの確認率には大きな開きがあるものの、市内各地で確認されていると評価した 2015 年と大きな傾向は変わらないようである。市内で見られるカエル類^{*13}のなかでは、比較的乾燥に強く、市内各地に点々と分布しているものと思われ、妥当な結果と言える。隣接する地域（学校）であっても確認率の高低に差があり、産卵可能な池の有無など、周辺環境の微妙な違いが反映されているのかもしれない。

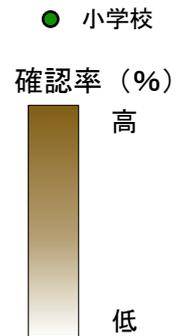
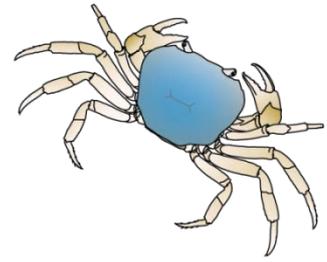
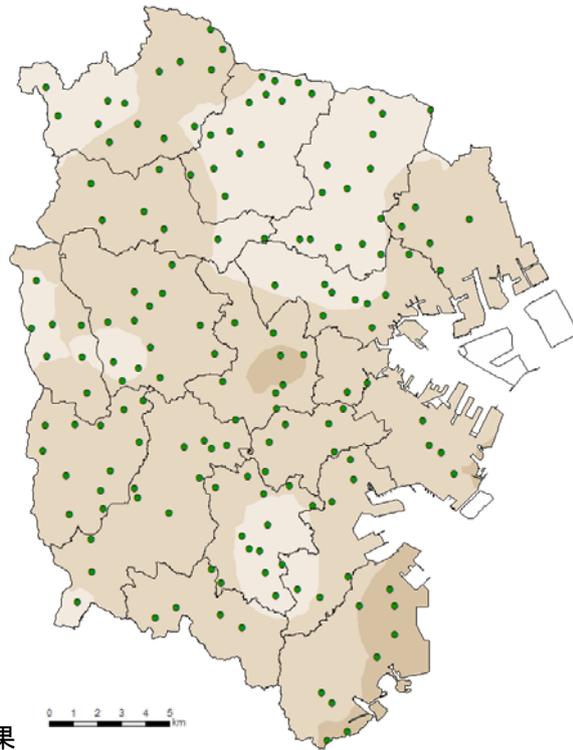
ただし、市内全体の確認率は 2015 年の 38% から 28% へと大きく減少していた。例えば愛知県名古屋市では市民参加型アンケート調査によって、ヒキガエルが減少していることが確認されている^{*14}。ヒキガエルに限らず、カエル類は、産卵環境の消失等により、生息数が減少している地域が少なくないと思われ、今後の動向が注目される。

*13 市内ではアズマヒキガエル、ニホンアマガエル、ニホンアカガエル、ヤマアカガエル、ウシガエル（外来種）、ツチガエル、トウキョウダルマガエル、ヌマガエル（外来種）、シュレーゲルアオガエル、モリアオガエル（外来種）などが確認されている。

*14 寺本ら（2017）名古屋市におけるアズマヒキガエル *Bufo japonicus formosus* の分布の変遷. 第 19 回自然系調査研究機関連絡会議 調査研究・活動事例発表会プログラム・要旨集, 25. <https://www.biodic.go.jp/relatedinst/19th/P-10.pdf>

【サワガニ】 ～わき水がしみだすところや小川にいるよ。海にはいないはず。～

確認した人： 2,519 人/11,511 人 (22%)



一部のふ頭などは解析対象外とした。

図 3-8-1
生き物別調査結果

【過年度に生息が確認されたメッシュ】

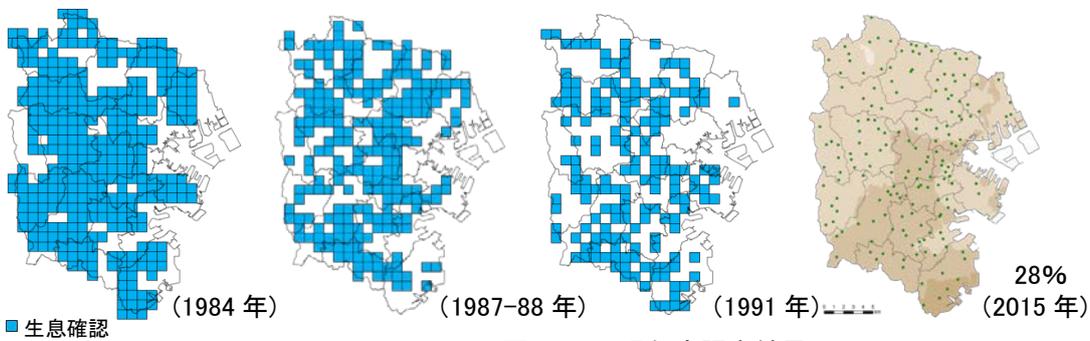


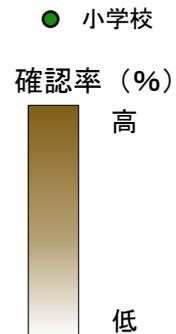
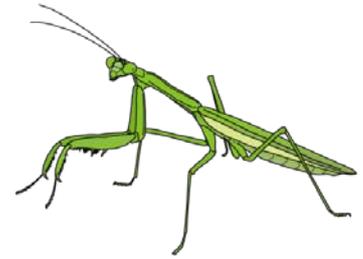
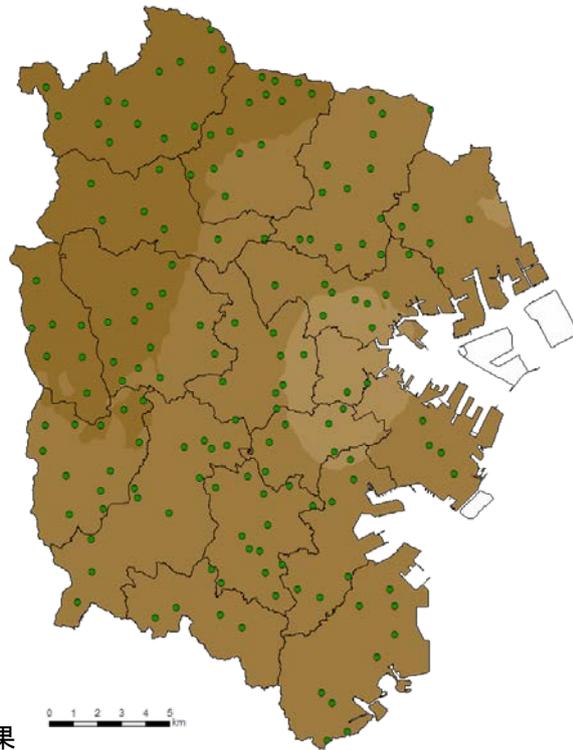
図 3-8-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は 0% から 52% であった。1984 年～1991 年の調査では、白サギのなかま同様、観察できたメッシュが大きく減少し、のり面のコンクリート化や斜面緑地の開発によって湧水を観察できる場所が減ってきていることが要因とされた。2015 年の調査時は市の南部で確認率が高い傾向にあり、柏尾川や帷子川、大岡川、宮川、侍従川など比較的小規模な河川の存在、湧水の分布や地形、アクセス可能な崖地の有無などが関係すると考えられたものの、詳細は不明であった。今回も北部の鶴見川中流域で確認率が低いエリアがあり、相対的には南部の方が確認率が高いようであるが、評価は難しい。

ヒキガエル同様、港南区付近に確認率の低いエリアがあるが、全体に確認率が低く、誤差の範囲内であると考えられる。

【カマキリのなかま】 ～草むらだけでなく、まちなかの木の上にいる種類もあるよ。～

確認した人： 8,939 人/11,511 人 (78%)



一部のふ頭などは解析対象外とした。

図 3-9-1
生き物別調査結果

【過年度結果】

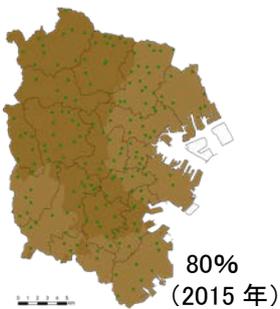


図 3-9-2 過年度調査結果

学校ごとの確認率は 40% から 95% であった。市内には草地だけでなく、林縁や街路樹上などに数種類^{*15}のカマキリが見られる。頻繁に確認できる生き物ではないものの、今回調査対象とした 9 種類^{*}のなかで最も確認率が高かったのは、認知度の高さに起因する可能性がある。

市の北西側で確認率が高い傾向は 2015 年と同様でカブトムシの確認状況に似る。ただし、いずれの年もカブトムシはカマキリのなかまと違い、北部の青葉区で確認率が低く、南部の泉区で確認率が高くなっている。クヌギ、コナラなどの雑木林を好むカブトムシと林縁付近に見られるオオカマキリの違いを反映しているのかもしれない。

*15 市内ではオオカマキリ、チョウセンカマキリ、ハラビロカマキリ、コカマキリ、ヒメカマキリ、ヒナカマキリが確認されている。

(2) 季節別確認者数の比較について

前述のとおり、調査票には生き物を確認した季節を区別して記入することとなっているが、集計は季節の区別なく、いずれかの季節に○があれば、その生き物を確認したものとみなしている。今回、調査対象とした生き物にも、一年中、いつでも確認できる生き物、特定の季節にしか確認できない生き物などが含まれる。そのうち、一年中確認できる可能性のある白サギのなかまとハッカチョウについて、いくつかの学校において季節別の集計を行った。

以下に結果と考察を示すが、過年度の結果から、どの生物も概して夏季の確認者数が多い傾向にあることがわかっている。アンケート実施時期（配布～回収）が夏季であることに起因する可能性があり、評価においては注意を要する。

【白サギのなかま】

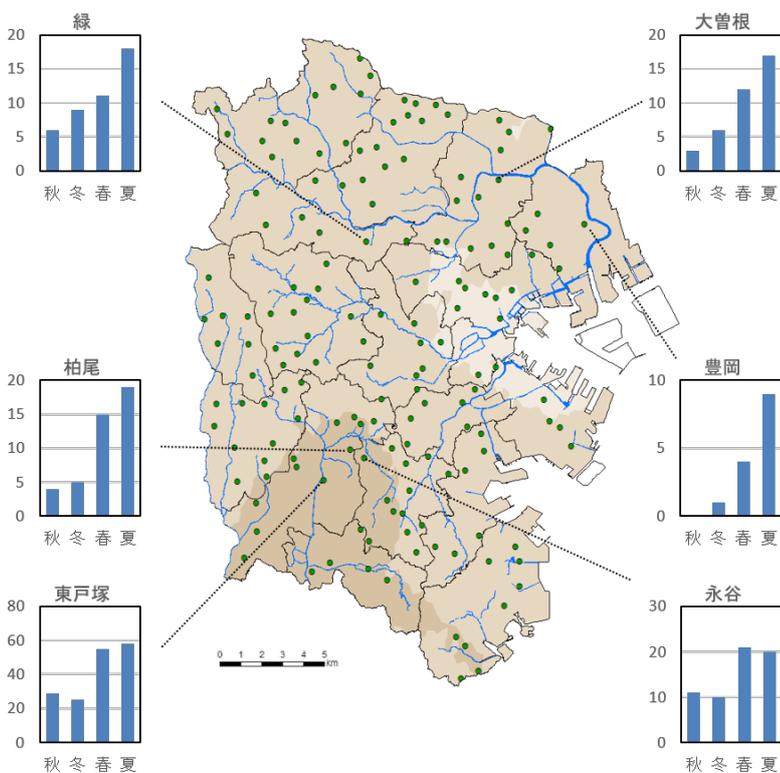


図 4-1-1 季節別確認者数の違い(白サギのなかま)

市内で最も目にする機会の多い白サギはコサギで周年見られる。同じく周年見られるダイサギは鶴見川流域、境川・柏尾川流域などで見かけることが多く、秋～冬季には北方のものが飛来し、個体数が増すようである。チュウサギ、アマサギは夏季のみに見られるが、市内では少なく、水田環境に依存すると思われる。

季節別確認者数は確認率の高かった柏尾川流域、大河川である鶴見川流域に近い学校を選定した。いずれの学校も夏季に確認率が高かったのは、確認機会が多かったことに加え、アンケート実施時期が夏季であったことに起因すると思われる。ただし、調査参加人数の多かった東戸塚小、永谷小では秋季、冬季に確認した児童の割合が若干高かった。

前述のとおり、市内では白サギ類の繁殖は難しい状況と思われるが、各地域における確認率や確認時期は、個体数の多寡、餌場やねぐらの有無により異なると思われる。本調査では難しいが、コサギやダイサギの区別をし、四季ごとに調査を実施すると変化が見えるかもしれない。

前述のとおり、市内では白サギ類の繁殖は難しい状況と思われるが、各地域における確認率や確認時期は、個体数の多寡、餌場やねぐらの有無により異なると思われる。本調査では難しいが、コサギやダイサギの区別をし、四季ごとに調査を実施すると変化が見えるかもしれない。

表 3-1 季節別確認者数の違い その1(白サギのなかま)

No.	区名	小学校名	確認率	回答数	確認者数	確認した時季(複数回答あり)			
						秋	冬	春	夏
1	鶴見	豊岡	12%	106	13	0	1	4	9
39	港南	永谷	46%	74	34	11	10	21	20
86	港北	大曽根	22%	119	26	3	6	12	17
98	緑	緑	21%	119	25	6	9	11	18
135	戸塚	東戸塚	53%	160	85	29	25	55	58
138	戸塚	柏尾	31%	78	24	4	5	15	19
合計			32%	656	207	53	56	118	141

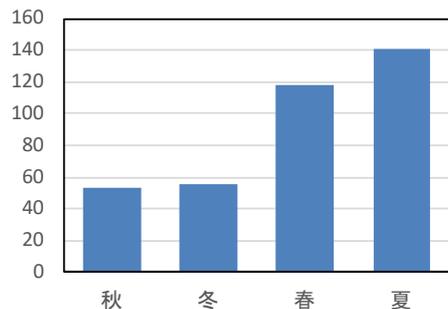


図 4-1-2 季節別確認者数の違い その2(白サギのなかま)

【ハッカチョウ】

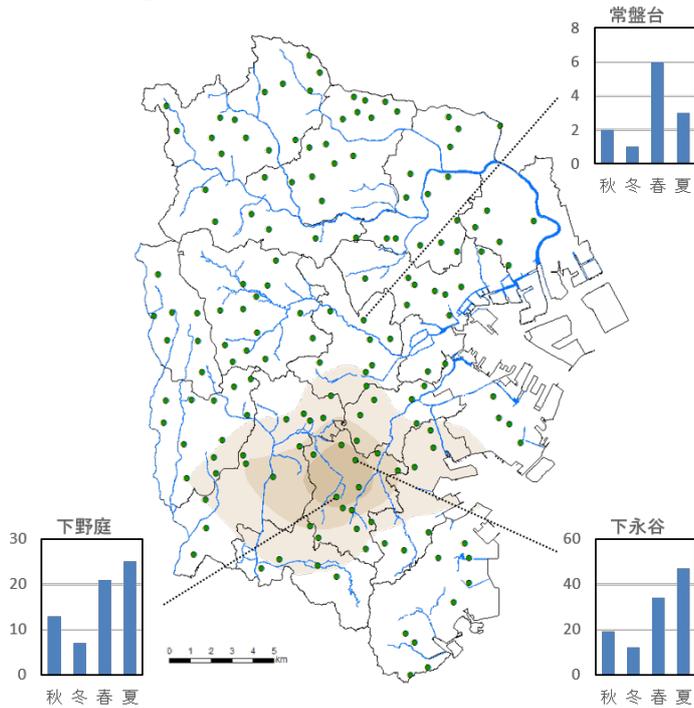


図 4-1-1 季節別確認者数の違い(ハッカチョウ)

前述のとおり、見られるエリアは局所的で、季節的な移動は少ないと考えられる。

確認率の高かった下永谷小、下野庭小は季節別確認者数の割合が類似し、ハッカチョウが定着したエリアでは同様の傾向が見られるのではないかとと思われる。

99人が調査に参加したものの、ハッカチョウを確認したと報告した人が9人(確認率9%)であった常盤台小では、春、夏の確認割合が逆転したが、誤差の範囲内と思われる。今後、ハッカチョウの生息密度が高まった場合の変化が注目される。

表 3-1 季節別確認者数の違い その2(ハッカチョウ)

No.	区名	小学校名	確認率	回答数	確認者数	確認した時季(複数回答あり)			
						秋	冬	春	夏
34	港南	下永谷	41%	145	59	19	12	34	47
38	港南	下野庭	40%	92	37	13	7	21	25
47	保土ヶ谷	常盤台	9%	99	9	2	1	6	3
合計			31%	336	105	34	20	61	75

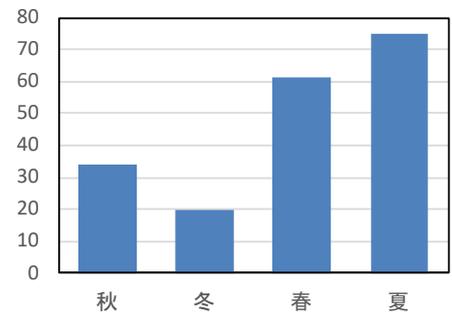


図 4-1-2 季節別確認者数の違い その2(ハッカチョウ)

5 おわりに

本報告において、図示した学校ごとの「確認率」は、単にその生き物の生息密度を表すものではなく、観察場所へのアクセスのしやすさ、課外授業や環境教育への取組状況などによる生き物への関心度などによって変化するものである。里山的な環境の有無を調べるのであれば、今回のようにツバメやカブトムシの確認率を見るより、植生図や土地利用図を調べる方が確実かもしれない。しかし、その結果と、生き物やそれを観察する児童の目を通した調査結果との間に生ずる差異を考察することが重要と思われる。

一方で、本調査は、市内広域における生物分布情報を得るのに適した手法の1つとなりうる。専門家（専門業者）による分布調査は、調査時間や範囲が限られ、市内広域を網羅するには多大な労力、時間を要する。誤同定や勘違いなど不特定多数に対するアンケート調査の特性を踏まえながら、本調査を継続し、より多くのデータを蓄積すること、普及啓発によって同定精度を向上させていくこと、長期的な視点で解析・考察していくことなどが重要である。

1984～1991年の3回のアンケート（聞き取り）による分布調査は、市内の小・中・高等学校の先生方による「横浜生物調査研究会」のメンバーが中心となって調査方法の検討、結果の取りまとめ、解析を実施してきた。調査開始から30年以上が経過し、緑被率は40.3%（1982年度）から36.0%（1987年度）、33.4%（1992年度）、29.8%（2009年度）、28.8%（2014年度）へ減少するなど、市内の自然環境は大きく変化しており、それにともない児童・生徒が自然環境にかかわる度合いや状況も大きく変化していると考えられる。また、生き物の生息状況自体にも変化が生じている。カブトムシ（2013・15・17・19年調査）は、1984年の調査同様、市内広域で確認されたが、コウモリ（2013・17年）は1991年の調査より確認地域が広がっている可能性がある。ツバメやスズメは分布調査当時、ごくありふれた生き物だったかもしれないが、現在は全国的に減少していると言われる。逆に近年、増加傾向にあるカワセミ（2014・18年）やハグロトンボ（2016年）、外来種であるリス（2013・16・19年）やアライグマ（2014・18年）、さらには植栽木の移動や温暖化の影響などが指摘されるクマゼミ（2014年）などは、当時は目にする機会が少なく、調査の対象とはなり得なかった。

こども「いきいき」生き物調査と題し、2013年に再開した調査は、22年ぶりの大規模調査であり、回答率や同定の精度など、どの程度の結果が得られるか不確実な面があった。そのため、調査対象には、市内であればどこでも確認可能な種を含め、タンポポやバッタ、セミなど、複数の生物種を含む大きな分類でも調査を行った。今年度は、同定することが難しい生き物、地域によっては見つけることが難しい生き物が多く、せっかく調査に参加いただいたにも関わらず、1種類も〇がつけられなかった児童も多かった（全体の3.9%）。今後、調査を継続するにあたり、これまで以上に対象種の精査を図っていきたい。

また、今年度を含め、これまでいくつかの生き物、いくつかの学校について、季節別確認者数を集計したが、現在の調査方法（アンケート調査実施時期や設問方法など）では、季節別の比較は難しい可能性が示唆されている。短期的な視点で季節別の比較を行うには、調査方法の再検討が必要かもしれない。算出された数値をそのまま利用するのではなく、そのような結果となった背景を踏まえ、他のデータとの突き合わせを行いながら、長期的な視点で解析することにより、見えてくる傾向もあると考えられる。

最後に、今回の調査実施にあたっては、調査方法や対象種の選定について、環境教育や生き物観察に造詣の深い先生方や指導主事の方、十数名にお集まりいただき、ご意見をいただいた。そのなかには、過年度に横浜生物調査研究会のメンバーとして活躍された先生方も含まれており、大変有意義なご意見をいただいた。本調査にご協力いただいた各学校の先生方、児童のみなさん、ご意見などいただいた方々に深く感謝するとともに、本取組や調査結果を積極的に活用し、生物多様性の主流化を推進していただけるようお願いする次第である。

参考文献

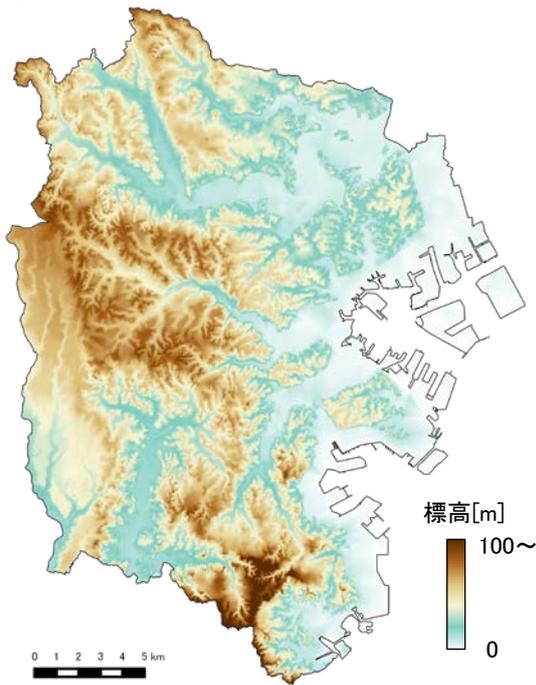
- 1) 三科康人・大竹明・金清翔・三科美香・今西貞夫 (2011) 住宅地における人工物を利用したハッカチョウの集団営巣. *Strix*, 27, 31-40.
https://www.wbsj.org/nature/public/strix/27/strix27_05.pdf
- 2) 寺本匡寛・浅香智也 (2017) 名古屋市におけるアズマヒキガエル *Bufo japonicus formosus* の分布の変遷. 第 19 回自然系調査研究機関連絡会議 調査研究・活動事例発表会プログラム・要旨集, 25.
<https://www.biodic.go.jp/relatedinst/19th/P-10.pdf>
- 3) 浅香智也・寺本匡寛・島田知彦 (2017) アンケート調査に基づく名古屋市内のアズマヒキガエルの分布変遷. 爬虫両棲類学会報, 2017(2), 164-171.
- 4) 横浜市公害対策局 (1986) 横浜の川と海の生物 (第 4 報). 公害資料, 126, 352pp.
- 5) 横浜市公害対策局 (1989) 横浜の川と海の生物 (第 5 報). 公害資料, 140, 392pp.
- 6) 横浜市環境保全局 (1992) 横浜の川と海の生物 (第 6 報). 環境保全資料, 161, 458pp.
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/shiryo/pub.html>
- 7) 横浜市環境科学研究所 (2013) こども「いきいき」生き物調査 2013 結果報告書. 14pp+資料.
- 8) 横浜市環境科学研究所 (2014) こども「いきいき」生き物調査 2014 結果報告書. 22pp+資料.
- 9) 横浜市環境科学研究所 (2015) こども「いきいき」生き物調査 2015 結果報告書. 21pp+資料.
- 10) 横浜市環境科学研究所 (2016) こども「いきいき」生き物調査 2016 結果報告書. 19pp+資料.
- 11) 横浜市環境科学研究所 (2017) こども「いきいき」生き物調査 2017 結果報告書. 17pp+資料.
- 12) 横浜市環境科学研究所 (2018) こども「いきいき」生き物調査 2018 結果報告書. 18pp+資料.
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/kankyohozen/kansoku/science/naiyou/tayosei/ikiiki.html>
- 13) 横浜市環境科学研究所 (2002) 横浜型エコシティ研究報告「花鳥風月のまちづくり」. 環境研資料, 146, 122pp.
<http://archive.city.yokohama.lg.jp/kankyo/mamoru/kenkyu/shiryo/pub/pub0146/>
- 14) 横浜市 (2014) 平成 26 年度 緑被分布図. 横浜市第 10 次緑地環境診断調査 (平成 26 年度).
<https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/chosa/ryokuhi.html>
- 15) 横浜市環境創造局政策調整部政策課 (2018) 横浜みどりアップ計画[2019-2023]. 86pp.
https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/machizukuri-kankyo/midori-koen/midori_up/midori2019.files/midori2019-keikaku.pdf
- 16) 横浜市建築局企画部都市計画課 (2018) 横浜市土地利用のあらまし 平成 26・27 年度 横浜市都市計画基礎調査 (土地利用現況・建物現況). 18pp.

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/bunyabetsu/kenchiku/toshikeikaku/yoko/sankou/kisoch>

o

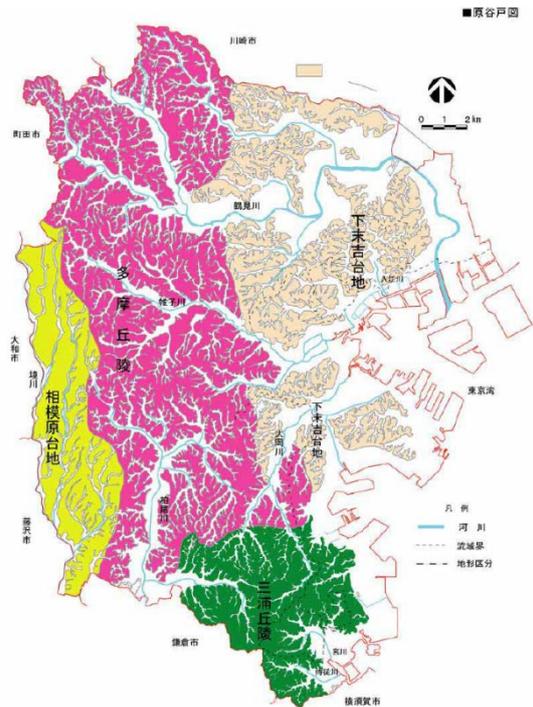
.html

参考資料



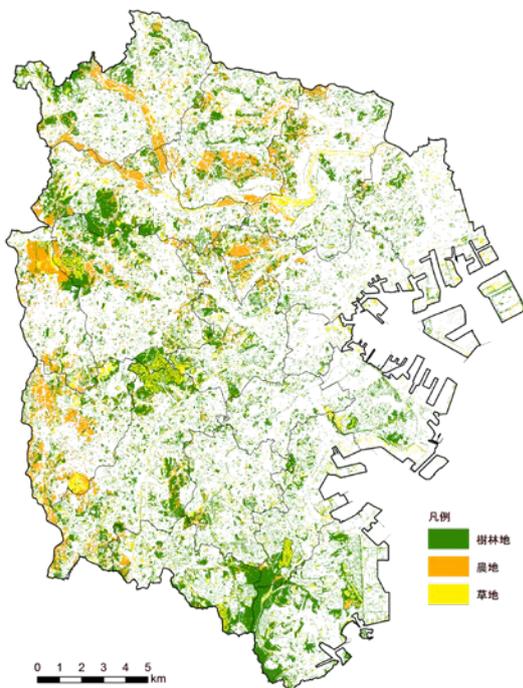
資料 1 横浜の標高

(国土地理院 基盤地図情報数値標高モデルから
環境科学研究所が作成)



資料 2 横浜の地形

(横浜型エコシティ研究報告書 花鳥風月のまちづくり
横浜市環境科学研究所,2002 年より)



資料 3 平成 26 年度 緑被分布図

(横浜市第 10 次緑地環境診断調査(平成 26 年度)より作成)

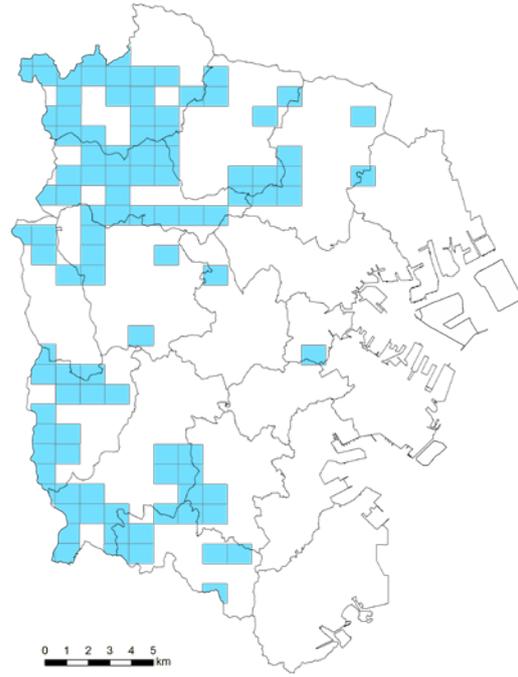


資料 4 緑の 10 大拠点

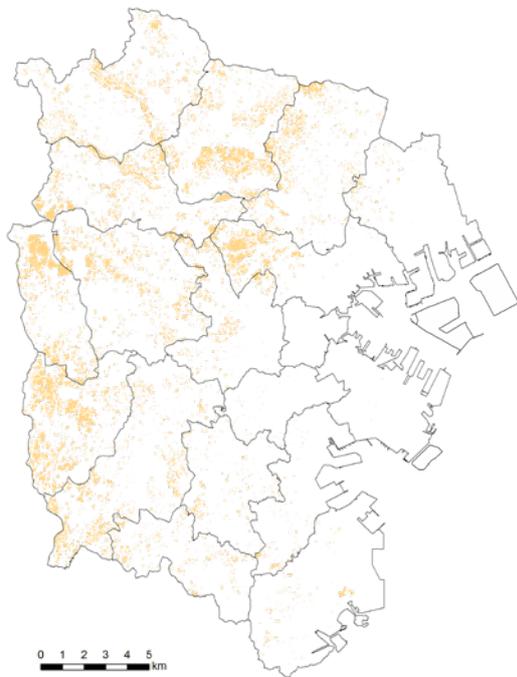
(横浜みどりアップ計画[2019-2023],
横浜市環境創造局,2018 年より)



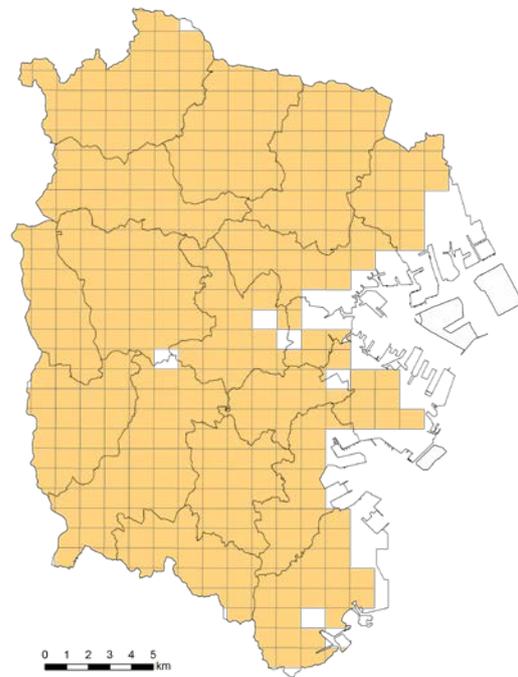
資料5 横浜市内における水田の分布
 (建築局都市計画基本図データを基に環境科学研究所が作成)



資料6 横浜市内における水田の分布(メッシュ単位)
 水田のある地域を3次メッシュ(およそ1km四方)単位で示した。
 (建築局都市計画基本図データを基に環境科学研究所が作成)



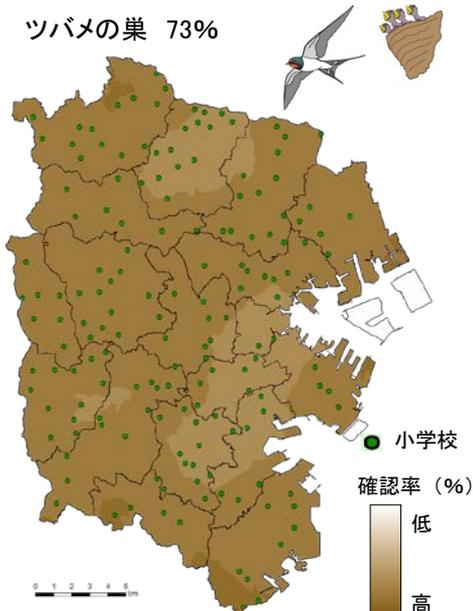
資料7 横浜市内における畑の分布
 (建築局都市計画基本図データを基に環境科学研究所が作成)



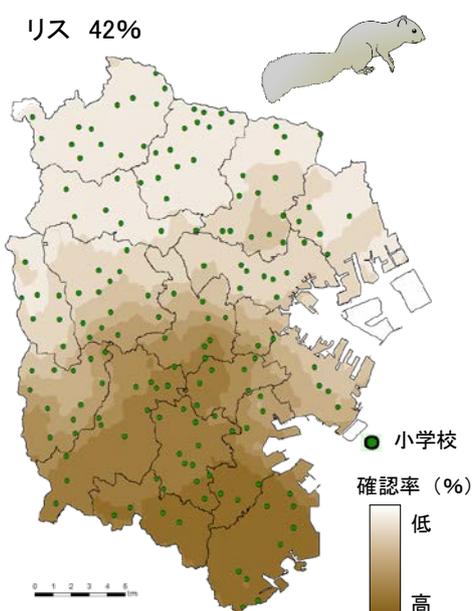
資料8 横浜市内における畑の分布(メッシュ単位)
 畑のある地域を3次メッシュ(およそ1km四方)単位で示した。
 (建築局都市計画基本図データを基に環境科学研究所が作成)

資料9 こども「いきいき」生き物調査 2019 調査結果(河川なし)

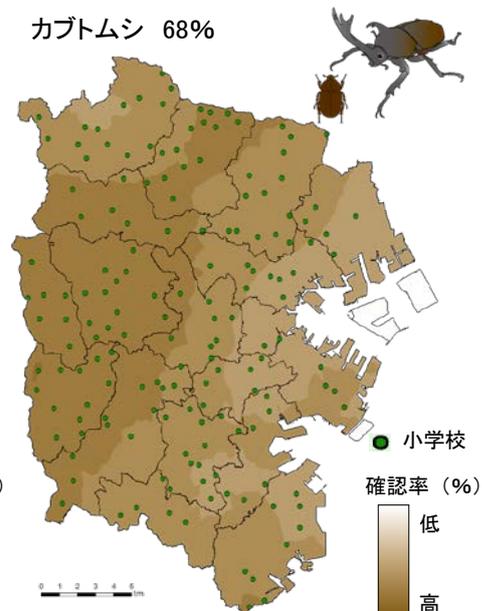
ツバメの巣 73%



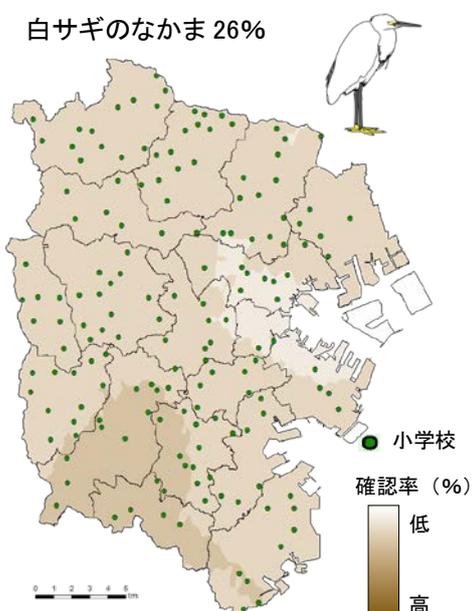
リス 42%



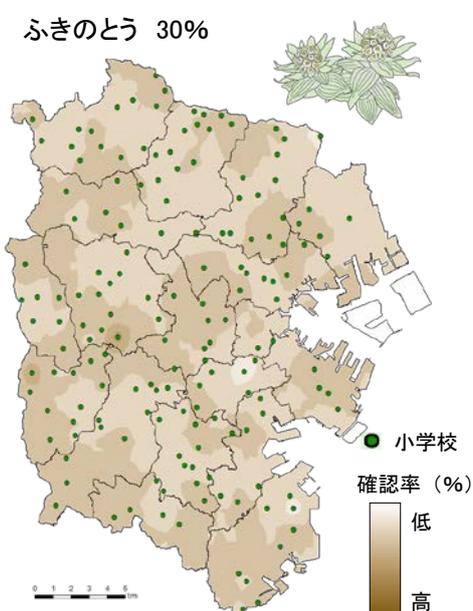
カブトムシ 68%



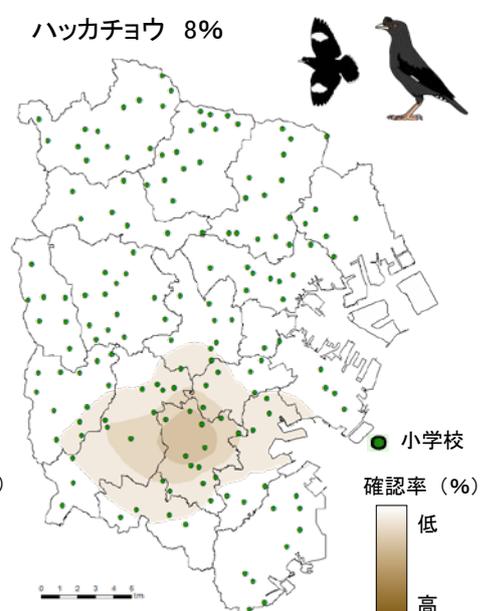
白サギのなかま 26%



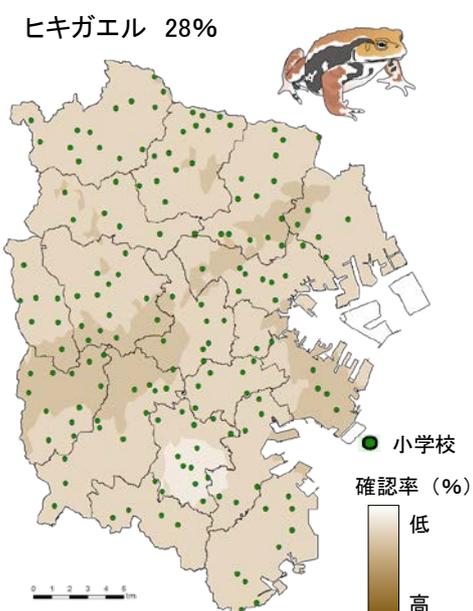
ふきのとう 30%



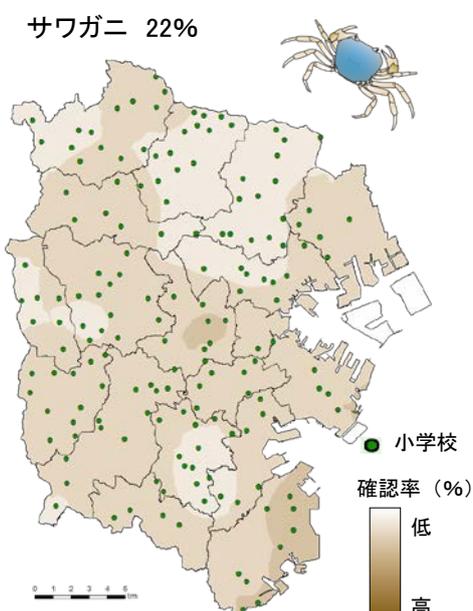
ハッカチョウ 8%



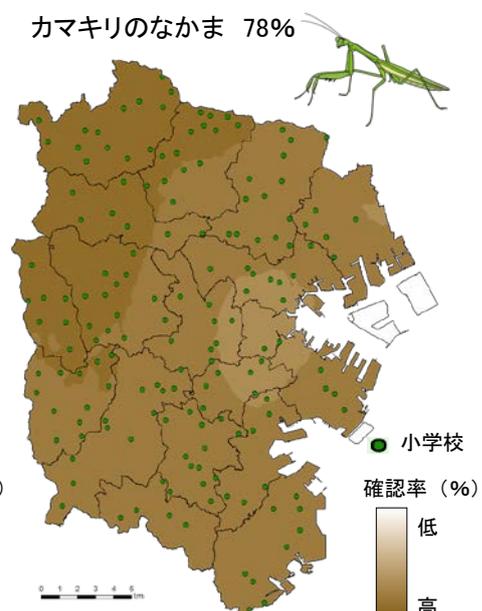
ヒキガエル 28%



サワガニ 22%



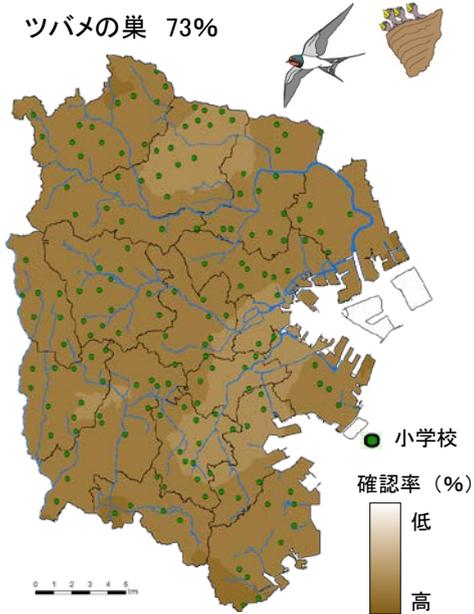
カマキリのなかま 78%



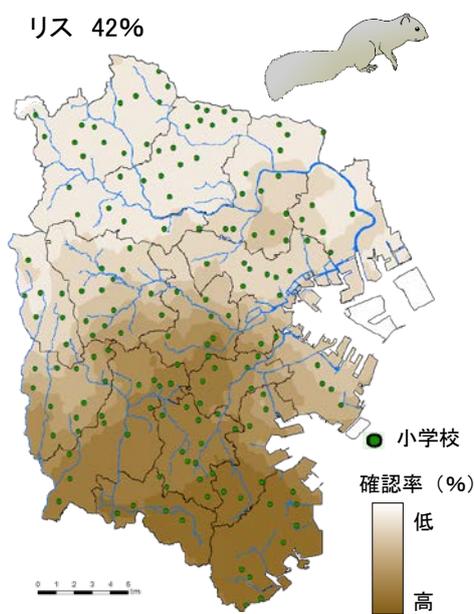
注)色の濃淡は、小学校ごとの確認率をもとに統計的に計算、作図したものです。一部のふ頭などは解析対象外としました。

資料 10 こども「いきいき」生き物調査 2019 調査結果(河川あり)

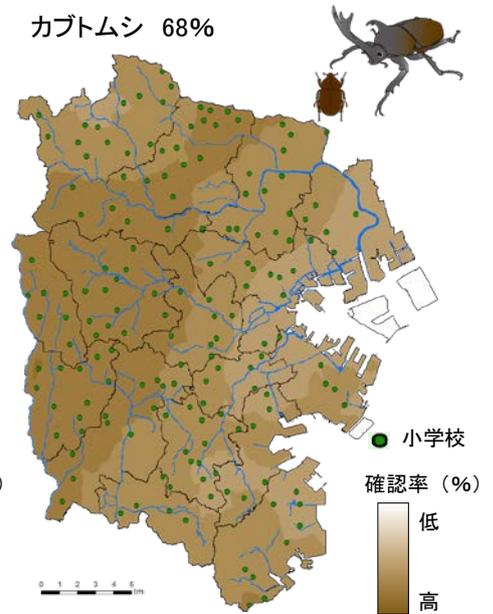
ツバメの巣 73%



リス 42%



カブトムシ 68%



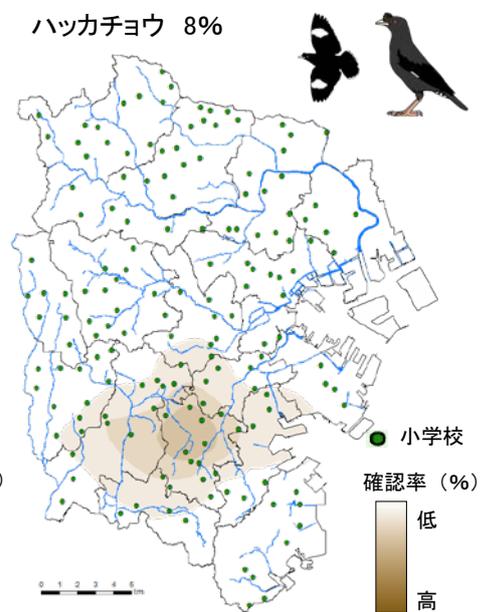
白サギのなかま 26%



ふきのとう 30%



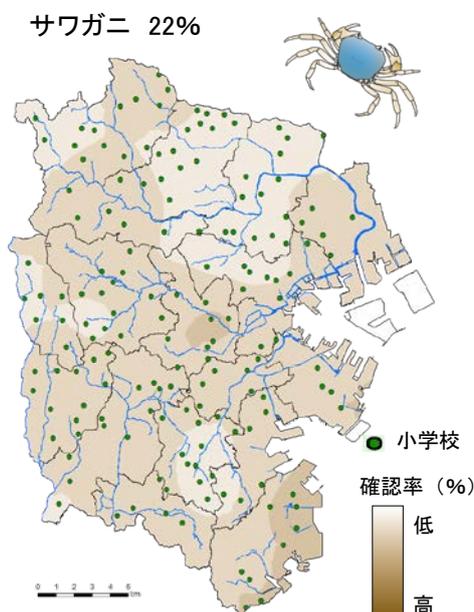
ハッカチョウ 8%



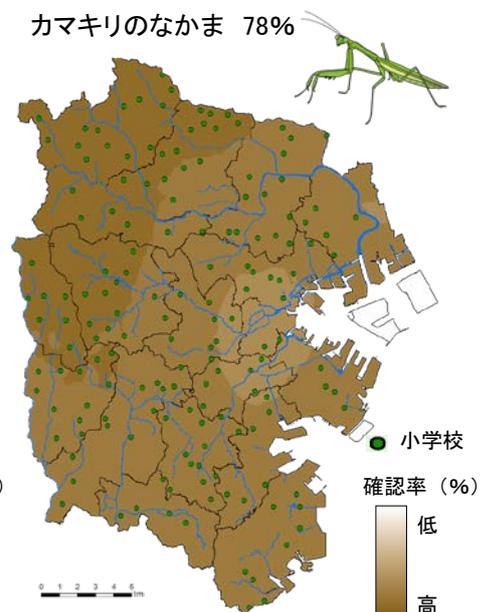
ヒキガエル 28%



サワガニ 22%



カマキリのなかま 78%



注) 色の濃淡は、小学校ごとの確認率をもとに統計的に計算、作図したものです。一部のふ頭などは解析対象外としました。

教えて！ あなたが見つけた生き物たち 2019



学校名: _____ 小学校 _____ 年 組 _____

この1年間(去年の9月1日～今年の8月31日)に、家や学校の近くで
どんな生き物を発見しましたか？ 見つけたもの全部に○をつけてみよう！

ツバメの巣

今年使われた巣
を見つけた時だけ
教えてね。

秋 冬 春 夏

リス

今、横浜にいるのは
外国からきた
台湾リス。
市内の南側に多い？

秋 冬 春 夏

カブトムシ

メスには
角はありません。

秋 冬 春 夏

白サギのなかま

体が白いサギ。
首をのぼして
魚などを
つかまえて食べるよ。

足先が黄色い白サギは
「コサギ」という種類だよ。

秋 冬 春 夏

ふきのとう

冬から春に見られる
はず。フキという
植物の花だよ。

秋 冬 春 夏

ハッカチョウ

大きさはカラスの
半分くらい。
飛ぶと白いもようが
目立つよ。

秋 冬 春 夏

ヒキガエル

夜にのそのそ歩き回る
ことが多いよ。
おたまじゃくしの色は
真っ黒。

秋 冬 春 夏

サワガニ

横浜には、
せなかが茶色いや
青いのがいるよ。

わき水がしみだす
ところや小川にいるよ。
海にはいないはず。

秋 冬 春 夏

カマキリのなかま

草むらだけでなく、
まちなかの木の
上にいる種類もあるよ。

秋 冬 春 夏

みんなはいくつ見つけたかな？

家や学校がある場所によって、見つかる生き物の種類は、ちがうはず！
まわりのお友だちは、いくつ見つけたかな？
横浜市ならどこにでもいる生き物ものっているよ！

横浜市環境行動キャラクター
「エコぼん」

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その1)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの巣	リス	カブトムシ	白サギ のなかま	ふきのとう	ハッカチヨウ	ヒキガエル	サワガニ	カマキリ のなかま
鶴見	豊岡	5	1	34	29	9	17	5	5	3	10	7	25
	豊岡	5	2	35	32	10	15	4	7	1	6	5	16
	豊岡	5	3	37	26	6	16	4	4	1	10	9	20
	下野谷	5	1	2	0	0	0	1	0	0	1	1	1
	岸谷	5	1	21	20	2	10	0	3	0	2	7	15
	寺尾	5	1	24	20	6	16	11	14	0	2	4	16
	寺尾	5	2	45	27	4	24	20	20	2	12	8	36
	寺尾	5	3	35	29	6	18	12	15	3	8	5	20
	馬場	5	1	32	20	6	22	12	14	6	12	7	23
	馬場	5	2	32	23	11	22	21	12	5	7	11	19
	馬場	5	3	32	24	7	25	20	9	2	9	5	28
	馬場	5	4	27	24	10	22	20	12	8	11	14	22
	駒岡	5	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
	駒岡	5	7	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	獅子ヶ谷	5	1	34	16	7	24	7	14	2	15	11	23
	獅子ヶ谷	5	2	38	19	7	26	10	8	2	17	8	28
獅子ヶ谷	5	3	38	22	10	28	11	10	1	19	13	28	
獅子ヶ谷	5	9	2	1	0	2	0	1	0	0	2	2	
神奈川	二谷	5	1	19	15	7	9	2	5	1	10	5	17
	二谷	5	2	17	11	1	8	1	1	0	4	3	13
	浦島	5	1	23	17	2	11	3	13	1	5	2	16
	浦島	5	2	25	14	6	11	5	15	3	7	5	19
	浦島	5	3	21	10	4	15	3	6	1	5	3	14
	幸ヶ谷	5	1	6	5	2	3	2	2	0	3	2	4
	幸ヶ谷	5	2	12	5	2	7	3	3	0	2	4	6
	幸ヶ谷	5	3	7	6	4	5	4	3	2	6	6	7
	三ツ沢	5	2	15	11	2	8	3	6	1	5	3	7
	三ツ沢	5	3	1	1	0	0	1	1	0	0	0	1
	斎藤分	5	1	30	21	3	9	0	3	0	5	0	12
	神大寺	5	1	31	20	6	19	3	11	2	13	4	22
	神大寺	5	2	31	19	8	19	8	9	2	16	6	25
	神大寺	5	3	31	15	7	21	2	7	1	10	3	23
	神大寺	5	4	33	14	0	18	6	2	1	8	2	24
	西寺尾第二	5	1	29	26	9	17	11	13	1	8	6	26
	西寺尾第二	5	2	32	26	5	15	10	8	0	6	5	27
	羽沢	5	1	27	27	5	21	0	12	0	2	4	22
	羽沢	5	2	27	27	9	20	4	12	2	8	3	20
	羽沢	5	3	27	27	9	23	1	11	1	13	3	25
南神大寺	5	1	27	25	5	21	2	8	1	6	4	21	
西	一本松	5	1	26	17	19	14	1	5	1	8	6	20
	一本松	5	2	19	9	9	11	1	5	0	4	1	9
中	北方	5	1	34	29	10	23	7	22	3	11	10	28
	北方	5	2	29	23	12	22	8	18	4	10	8	26
	北方	5	3	33	26	9	25	10	9	2	14	9	23
	本町	5	1	25	12	10	13	5	6	1	8	6	17
	本町	5	2	27	19	15	16	4	5	0	8	6	17
	本町	5	3	25	16	13	11	7	3	1	4	4	11
	大鳥	5	1	25	19	5	12	4	7	1	3	2	16
	大鳥	5	2	27	21	3	15	2	10	0	5	5	20
	大鳥	5	3	28	20	7	21	3	11	3	8	9	22
	本牧南	5	1	17	17	4	7	1	5	1	6	2	15
	本牧南	5	2	15	12	3	10	4	5	1	9	5	12
	本牧	5	1	26	21	16	18	9	11	4	13	13	20
	本牧	5	2	8	6	4	6	1	0	0	1	2	7
南	太田	5	1	21	8	13	8	1	2	1	4	3	12
	太田	5	2	21	10	17	5	4	5	0	5	5	13
	太田	4	2	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0
	太田	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	1	0
	南太田	5	1	20	10	16	8	2	1	0	5	7	10
	南太田	5	2	17	8	10	7	2	3	2	5	5	7
	藤田	5	1	28	18	23	22	10	7	3	5	2	17
	藤田	5	2	20	13	18	11	4	4	0	0	1	14
	南	5	2	1	0	1	1	1	0	0	1	0	1
	永田	5	1	27	20	19	16	6	4	5	2	7	18
	永田	5	2	25	15	11	12	1	1	3	3	6	15
	永田	5	3	22	16	16	14	6	5	3	6	10	18
	六つ川	5	1	31	27	29	20	6	10	4	12	10	26
	六つ川	5	2	36	23	28	15	6	11	4	6	7	23
	別所	5	1	24	16	24	17	9	13	2	15	8	20
別所	5	2	19	12	13	13	7	9	6	5	6	14	
港南	日野	5	1	27	18	20	9	2	3	6	0	3	19
	日野	5	2	27	18	18	5	2	2	1	3	5	20
	桜岡	5	1	32	16	10	17	10	9	4	9	6	19
	桜岡	5	2	16	10	10	11	8	6	2	1	1	6
桜岡	5	3	35	15	10	14	13	5	6	3	3	14	

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その2)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの巣	リス	カブトムシ	白サギ のなかま	ふきのとう	ハッカチョウ	ヒキガエル	サワガニ	カマキリ のなかま
港南	芹が谷	5	1	13	12	8	8	3	1	5	1	3	12
	芹が谷	5	2	8	7	5	5	2	1	5	2	2	8
	吉原	5	1	7	4	4	5	3	1	3	1	3	4
	吉原	5	2	12	9	11	11	4	6	9	1	0	11
	下永谷	5	1	37	28	31	21	6	18	12	8	4	32
	下永谷	5	2	36	30	33	18	5	15	12	4	5	23
	下永谷	5	3	37	32	37	16	12	9	24	11	4	30
	下永谷	5	4	35	29	31	27	7	19	11	11	9	28
	上大岡	5	1	31	15	26	21	7	13	7	9	10	26
	上大岡	5	2	32	18	26	18	13	9	8	10	8	25
	港南台第一	5	1	16	12	14	10	3	13	2	8	7	12
	港南台第一	5	2	17	13	16	9	7	3	3	7	3	11
	港南台第一	5	3	20	17	19	12	3	6	2	2	1	16
	日野南	5	1	31	18	26	17	4	6	6	4	5	26
	日野南	5	2	24	13	18	13	3	6	2	3	5	19
	下野庭	5	1	33	20	21	21	9	2	15	5	2	24
	下野庭	5	2	27	18	17	21	14	8	10	7	6	20
	下野庭	5	3	32	18	21	22	19	9	12	9	7	24
	永谷	5	1	26	16	20	21	14	6	10	4	6	22
	永谷	5	2	24	14	16	17	10	7	10	6	6	19
	永谷	5	3	24	19	16	16	10	5	6	4	5	18
	港南台第三	5	1	22	14	19	15	4	8	4	5	3	20
	港南台第三	5	2	19	16	16	12	5	9	1	4	4	17
	丸山台	5	2	6	4	5	4	2	2	3	0	0	4
	野庭すずかけ	5	1	25	14	18	17	7	7	10	4	5	19
野庭すずかけ	5	2	27	17	19	15	5	7	10	3	3	23	
保土ヶ谷	星川	5	1	31	22	24	21	7	8	1	7	16	22
	星川	5	2	29	20	17	20	13	9	2	7	12	20
	峯	5	1	23	17	9	9	6	6	1	4	5	15
	峯	5	2	32	27	11	19	6	12	2	8	18	22
	岩崎	5	1	20	15	12	16	5	9	3	7	3	16
	岩崎	5	2	18	14	14	10	7	3	2	3	5	12
	桜台	5	1	33	19	31	24	8	11	2	7	10	25
	桜台	5	2	29	18	27	23	3	11	0	9	8	20
	常盤台	5	1	36	29	19	28	10	14	4	16	15	27
	常盤台	5	2	31	20	5	18	2	8	2	3	4	19
	常盤台	5	3	32	27	16	27	8	13	3	11	10	28
	藤塚	5	1	21	20	10	16	2	3	0	12	7	17
	藤塚	5	2	24	24	16	18	4	9	1	7	7	18
	瀬戸ヶ谷	5	1	26	15	15	16	4	2	3	3	1	17
	瀬戸ヶ谷	5	2	28	21	19	15	4	6	5	9	12	20
	瀬戸ヶ谷	5	3	28	25	25	18	13	11	3	11	14	22
	川島	5	1	25	19	10	18	8	11	1	7	4	21
川島	5	2	25	20	12	23	7	11	3	9	8	20	
旭	二俣川	5	1	23	21	10	12	5	8	1	5	6	16
	二俣川	5	2	27	24	12	14	6	8	2	4	7	19
	二俣川	5	3	28	24	11	17	5	9	1	5	4	21
	市沢	5	1	31	24	18	29	11	11	3	14	14	24
	市沢	5	2	28	11	3	13	5	3	0	5	3	15
	都岡	5	1	29	22	6	22	8	6	0	7	4	28
	都岡	5	2	28	25	6	27	9	10	5	9	8	26
	希望ヶ丘	5	1	28	22	9	22	2	12	1	14	8	25
	希望ヶ丘	5	2	28	17	8	23	5	8	1	18	2	21
	希望ヶ丘	5	3	27	18	6	17	3	13	1	11	4	23
	鶴ヶ峯	5	1	36	26	9	20	7	6	0	5	5	26
	鶴ヶ峯	5	2	36	26	8	24	10	10	5	11	13	26
	鶴ヶ峯	5	3	32	22	11	24	7	8	2	7	6	23
	万騎が原	5	1	26	22	16	18	10	18	1	10	6	25
	万騎が原	5	2	26	19	20	20	7	16	1	8	5	24
	今宿	5	1	33	20	14	30	9	6	4	11	7	30
	今宿	5	2	33	17	5	20	4	4	1	10	6	20
	今宿	5	3	28	20	5	18	4	7	1	13	13	26
	さちが丘	5	2	38	15	19	18	5	13	0	7	2	26
	さちが丘	5	3	37	21	14	23	5	12	2	14	6	19
	笹野台	5	1	14	10	4	11	4	6	0	6	3	13
	笹野台	5	2	4	3	1	4	2	1	0	1	1	4
	笹野台	5	3	20	15	4	11	6	4	1	6	4	18
	中沢	5	1	37	28	6	35	5	13	4	7	7	33
	中沢	5	2	10	6	2	6	4	4	1	1	1	9
	中沢	5	3	33	26	12	26	5	10	2	9	7	32
	上白根	5	1	35	28	10	32	6	8	0	17	9	28
	上白根	5	2	34	25	2	23	4	10	1	10	4	27
	善部	5	1	27	27	13	23	2	10	1	5	1	20
	善部	5	2	27	25	20	18	4	3	1	8	7	20
善部	5	3	26	21	16	17	4	5	2	6	4	19	

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その3)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの巣	リス	カブトムシ	白サギ のなかま	ふきのとう	ハッカチョウ	ヒキガエル	サワガニ	カマキリ のなかま
旭	今宿南	5	1	28	19	10	25	15	7	0	6	5	25
	今宿南	5	2	24	13	9	18	9	3	1	10	4	17
磯子	磯子	5	1	26	13	10	13	4	5	5	8	4	14
	磯子	5	2	28	17	12	9	2	9	4	9	5	18
	磯子	5	3	30	20	12	20	9	6	8	10	9	22
	滝頭	5	1	8	7	3	5	3	1	1	2	0	6
	滝頭	5	2	19	16	8	15	6	8	3	6	3	16
	滝頭	5	3	5	3	2	3	4	0	0	1	1	4
	浜	5	1	26	18	22	19	3	12	2	9	6	23
	浜	5	2	29	18	22	20	7	11	3	9	10	22
	浜	5	3	29	22	26	20	8	10	4	8	8	27
	梅林	5	1	26	20	19	15	5	10	3	8	6	18
	梅林	5	2	26	20	22	20	1	5	1	3	3	21
	梅林	5	3	28	21	23	16	5	6	1	12	7	17
	洋光台第三	5	2	24	11	18	11	7	4	1	3	1	14
	洋光台第四	5	1	23	17	19	15	1	7	0	6	5	13
	洋光台第四	5	2	16	11	14	5	0	3	0	2	3	11
	さわの里	5	1	10	9	9	7	2	2	1	1	1	9
	さわの里	5	2	5	3	4	4	2	3	0	1	0	3
	金沢	六浦	5	1	28	22	23	22	7	5	0	9	8
六浦		5	2	31	24	17	22	9	9	2	13	7	22
六浦		5	3	29	19	20	18	11	9	1	5	5	20
富岡		5	1	26	22	22	16	9	9	2	7	12	20
富岡		5	2	27	19	26	16	6	5	2	2	7	19
富岡		5	3	29	27	29	19	8	11	2	9	12	26
瀬ヶ崎		5	1	20	15	15	17	3	9	3	4	9	14
瀬ヶ崎		5	2	11	8	10	9	3	6	0	3	4	9
西柴		5	1	26	20	23	17	5	11	0	7	6	23
西柴		5	2	26	20	26	13	7	7	0	6	7	21
西柴		5	3	22	16	15	4	2	5	0	5	2	13
高舟台		5	1	27	24	23	18	10	12	3	4	8	25
高舟台		5	2	27	25	23	17	8	7	1	6	9	22
高舟台		5	3	30	24	23	19	10	7	3	5	8	25
並木第一		5	1	28	19	22	10	1	4	2	2	6	19
並木第一		5	2	35	31	25	25	8	10	4	9	17	32
並木第四		5	1	27	22	25	13	10	9	1	6	13	23
並木第四		5	2	28	26	26	17	10	13	4	7	11	22
六浦南		5	1	23	21	23	16	3	7	0	5	6	19
六浦南		5	2	24	20	22	20	3	4	1	2	6	16
並木中央	5	1	23	14	16	11	8	2	2	6	11	19	
並木中央	5	2	19	13	16	12	8	1	1	8	11	16	
港北	新田	5	1	28	15	8	16	4	8	0	4	1	22
	新田	5	2	29	16	5	20	5	12	0	1	6	23
	新田	5	3	34	21	7	22	9	7	1	13	6	28
	城郷	5	1	36	26	7	15	11	7	2	9	7	21
	城郷	5	2	35	26	4	20	9	7	0	6	4	23
	城郷	5	3	27	19	2	14	8	7	2	6	1	13
	港北	5	1	30	19	7	22	6	10	4	8	7	17
	港北	5	2	33	19	8	22	6	12	1	7	9	25
	港北	5	3	36	27	7	27	8	9	2	9	7	29
	港北	5	4	21	17	10	15	9	7	0	8	7	15
	菊名	5	1	36	25	9	24	5	18	1	11	5	32
	菊名	5	2	33	25	7	21	9	14	1	21	5	25
	菊名	5	3	29	21	3	20	6	13	0	13	5	25
	菊名	5	4	32	22	9	27	7	14	1	11	5	27
	篠原	5	1	30	24	23	20	8	14	2	10	1	25
	篠原	5	2	31	24	20	23	10	10	3	15	5	26
	篠原	5	3	31	23	20	27	6	12	1	10	5	26
	下田	5	1	32	27	7	26	5	8	1	10	10	29
	下田	5	2	22	21	6	16	3	6	2	7	5	18
	下田	5	3	30	28	2	20	3	10	2	4	7	22
	下田	5	4	24	21	5	19	7	10	3	10	6	22
	大曽根	5	1	28	24	13	23	5	7	1	15	9	21
	大曽根	5	2	32	28	9	20	7	13	1	11	6	26
	大曽根	5	3	30	24	10	20	8	5	1	8	7	19
	大曽根	5	4	29	20	12	16	6	9	1	7	4	21
	篠原西	5	1	31	25	9	25	13	10	4	8	2	26
	篠原西	5	2	25	16	6	14	6	5	2	5	5	19
	篠原西	5	3	29	27	16	28	10	16	4	12	7	26
	矢上	5	1	5	4	1	4	1	0	0	3	1	5
	矢上	5	2	7	6	0	5	2	1	0	1	2	5
	矢上	5	3	9	7	0	2	2	0	0	1	0	6
	駒林	5	1	28	16	4	16	4	7	1	4	4	20
	駒林	5	2	28	15	6	23	5	7	0	7	4	22
駒林	5	3	28	22	8	21	8	12	2	8	4	23	

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その 4)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの巣	リス	カブトムシ	白サギ のなかま	ふきのとう	ハッカチョウ	ヒキガエル	サワガニ	カマキリ のなかま
港北	太尾	5	1	35	30	12	19	14	12	2	15	10	25
	太尾	5	2	34	26	9	18	4	12	0	11	4	25
	太尾	5	3	34	26	8	9	6	5	1	3	6	23
	太尾	5	4	34	28	7	20	3	6	1	8	3	23
	新羽	5	1	8	4	0	7	1	1	1	1	2	3
	新羽	5	2	9	6	1	7	0	2	0	1	0	5
	新羽	5	3	18	15	3	9	6	5	1	2	2	15
	北綱島	5	1	28	22	3	19	5	6	0	3	5	18
	北綱島	5	2	30	19	3	21	6	9	2	3	3	20
	北綱島	5	3	28	24	3	22	8	11	0	3	7	21
	小机	5	1	31	26	6	23	9	6	0	13	8	23
	小机	5	2	30	27	27	21	5	9	3	12	6	19
	小机	5	3	28	27	5	22	4	6	0	14	3	22
緑	新治	5	1	8	7	0	6	6	3	0	2	2	7
	十日市場	5	4	2	2	1	2	2	2	1	2	2	2
	三保	5	1	26	22	5	24	8	11	2	12	7	26
	三保	5	2	34	30	6	28	23	9	0	16	19	27
	三保	5	3	33	22	9	20	13	7	0	14	18	28
	三保	5	4	34	30	6	30	20	13	2	21	18	28
	東本郷	5	1	23	19	5	14	4	6	0	9	4	18
	東本郷	5	2	30	21	7	18	8	5	3	11	6	22
	東本郷	5	3	31	25	3	18	5	5	1	10	2	23
	東本郷	5	4	27	18	4	14	4	6	1	11	5	25
	緑	5	1	26	20	1	17	5	5	1	1	4	20
	緑	5	2	28	18	2	16	4	7	1	6	4	19
	緑	5	3	30	25	3	21	6	7	1	3	5	20
	緑	5	4	33	25	4	24	10	12	1	6	5	22
	緑	5	8	2	2	0	2	0	0	0	0	0	1
	いぶき野	5	1	33	27	3	24	7	10	2	7	5	31
	いぶき野	5	2	30	21	3	23	7	10	1	9	5	23
	いぶき野	5	3	27	20	4	20	6	10	1	10	8	24
	いぶき野	5	4	10	9	1	6	4	3	1	5	1	9
	森の台	5	1	32	27	8	26	10	10	4	7	11	20
	森の台	5	2	25	24	4	17	10	10	2	7	4	23
	森の台	5	3	28	22	6	23	10	10	2	5	6	22
	森の台	5	4	31	28	7	21	8	9	2	7	8	30
	山下みどり台	5	1	22	11	4	16	4	9	0	1	7	20
	山下みどり台	5	2	24	18	10	21	11	9	2	5	12	22
	霧が丘義務教育学校	5	1	20	14	3	15	5	5	0	2	5	18
	霧が丘義務教育学校	5	2	12	11	1	10	1	3	0	2	1	11
霧が丘義務教育学校	5	3	21	17	1	17	5	5	1	5	5	18	
青葉	谷本	5	1	24	19	1	14	5	6	0	4	1	15
	谷本	5	2	24	23	8	16	6	10	2	11	7	20
	山内	5	1	16	16	0	13	12	8	1	6	3	15
	山内	5	2	34	26	6	24	21	12	3	12	24	27
	山内	5	3	35	34	4	29	17	9	7	10	8	31
	奈良	5	1	28	26	2	20	7	8	2	8	2	25
	奈良	5	2	31	25	3	17	4	10	1	10	5	29
	奈良	5	3	24	22	9	15	11	11	1	9	6	23
	美しが丘	5	1	25	19	9	16	5	9	2	13	6	21
	美しが丘	5	2	28	13	4	17	1	8	0	6	3	26
	榎が丘	5	1	32	23	5	24	3	9	3	13	7	26
	榎が丘	5	2	29	24	7	13	3	7	0	7	8	24
	榎が丘	5	3	28	26	10	21	6	13	0	8	10	24
	もえぎ野	5	1	25	16	5	14	6	4	1	5	4	21
	もえぎ野	5	2	29	22	7	18	9	10	1	10	8	24
	もえぎ野	5	3	25	19	3	14	7	9	1	6	6	24
	みたけ台	5	1	8	6	1	3	0	3	0	2	1	8
	みたけ台	5	2	26	14	5	14	4	10	2	7	5	18
	みたけ台	5	3	26	14	3	15	7	11	2	5	3	21
	美しが丘東	5	1	3	1	0	3	0	0	0	1	1	2
	美しが丘東	5	3	2	1	0	1	0	1	0	1	0	1
	あざみ野第一	5	1	29	27	5	20	5	11	2	9	8	25
	あざみ野第二	5	2	23	19	4	15	2	7	1	3	5	17
	あざみ野第一	5	3	26	24	7	14	8	5	1	10	6	24
	鴨志田第一	5	1	20	14	1	11	6	3	1	4	4	15
	鴨志田第一	5	2	17	11	1	10	2	5	0	5	1	14
	新石川	5	2	33	31	9	25	7	17	3	14	10	25
	新石川	5	3	25	25	7	16	7	11	3	8	7	22
	新石川	4	3	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1
	荏田西	5	1	26	23	2	11	1	5	0	2	2	16
	荏田西	5	2	29	27	5	20	3	2	0	5	2	17
	荏田西	5	3	28	28	2	17	7	4	0	5	4	22
	荏田西	5	4	26	24	3	12	4	7	1	5	1	20

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その 5)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの巣	リス	カブトムシ	白サギ のなかま	ふきのとう	ハッカチョウ	ヒキガエル	サワガニ	カマキリ のなかま
青葉	桂	5	1	30	26	4	19	11	8	2	9	5	26
	桂	5	2	32	21	5	14	9	6	3	9	3	29
	奈良の丘	5	1	4	4	0	2	1	1	0	1	0	3
	奈良の丘	5	2	11	9	0	9	0	3	0	2	2	8
	黒須田	5	1	9	8	0	4	0	2	0	1	2	7
	黒須田	5	3	15	14	5	7	4	2	1	2	4	12
都筑	山田	5	3	29	11	2	20	3	12	1	8	3	22
	すみれが丘	5	1	13	9	1	9	3	1	1	2	2	9
	すみれが丘	5	2	22	15	2	11	3	6	2	3	3	20
	茅ヶ崎	5	1	31	17	8	28	12	11	0	9	4	28
	茅ヶ崎	5	2	28	19	4	27	5	11	0	11	6	25
	茅ヶ崎	5	3	26	12	4	22	9	11	3	11	5	24
	茅ヶ崎	5	4	24	12	2	21	10	7	1	10	5	18
	茅ヶ崎	5	不明	6	6	1	6	1	1	1	2	1	6
	川和	5	1	14	10	2	8	4	8	1	3	4	12
	川和	5	2	18	12	5	13	4	3	2	3	5	14
	都田西	5	1	26	20	4	18	5	8	1	5	5	20
	都田西	5	2	32	23	6	26	9	7	0	6	6	27
	都田西	5	3	22	15	3	19	5	4	2	8	3	18
	都田西	5	4	27	21	3	23	4	5	0	8	4	21
	都田西	5	5	6	4	1	5	1	0	0	3	2	6
	荏田南	5	1	32	14	6	20	7	5	0	15	4	24
	荏田南	5	2	22	7	0	14	5	7	1	9	5	17
	荏田南	5	3	35	16	5	22	5	10	1	12	6	27
	川和東	5	1	32	14	1	24	1	3	0	3	1	22
	川和東	5	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1
	川和東	5	3	32	8	2	27	1	6	1	4	2	27
	川和東	5	4	31	23	6	21	6	11	3	3	7	26
	川和東	5	5	33	23	8	28	5	10	1	6	10	29
	川和東	5	7	4	1	1	2	0	0	0	0	0	2
	茅ヶ崎台	5	1	26	22	4	21	14	10	0	15	3	21
	茅ヶ崎台	5	2	30	21	8	23	12	10	4	13	5	26
	茅ヶ崎台	5	3	28	25	5	22	18	5	0	10	1	20
	茅ヶ崎台	5	4	32	26	3	26	14	13	1	14	4	31
	北山田	5	1	27	16	6	22	9	9	2	8	8	22
	北山田	5	2	27	16	3	26	8	7	2	8	6	22
	都筑	5	1	25	18	1	13	8	4	0	5	4	20
	都筑	5	2	9	5	1	3	4	2	0	2	2	5
	都筑	5	3	16	9	1	12	8	2	0	4	3	14
	都筑	5	4	27	19	4	21	14	8	0	6	6	20
	南山田	5	1	22	16	6	16	5	6	1	8	6	19
	南山田	5	2	23	17	4	19	5	7	0	7	3	20
	南山田	5	3	28	22	1	22	10	7	0	6	1	25
	つづきの丘	5	1	26	12	3	14	6	4	0	4	3	19
	つづきの丘	5	2	28	11	2	15	3	6	0	3	4	22
	東山田	5	1	36	35	7	32	5	13	3	13	4	35
	東山田	5	2	36	30	3	27	5	12	1	6	3	31
	東山田	5	3	35	30	6	27	6	10	0	10	11	29
	茅ヶ崎東	5	1	2	1	1	1	1	1	0	0	0	2
	茅ヶ崎東	5	2	1	1	1	0	1	0	0	1	1	1
	牛久保	5	1	28	18	6	21	12	11	1	8	7	26
	牛久保	5	2	26	16	4	14	6	11	2	10	2	24
	牛久保	5	3	25	17	5	19	8	11	1	15	6	25
戸塚	川上	5	1	24	13	12	13	6	3	1	10	5	15
	川上	5	2	20	9	8	14	3	2	3	8	9	14
	大正	5	1	27	16	23	16	9	9	1	4	4	19
	大正	5	2	29	22	22	23	11	12	0	6	9	23
	大正	5	3	28	21	22	18	6	15	2	6	4	20
	東戸塚	5	1	31	21	30	16	15	13	6	9	7	27
	東戸塚	5	2	32	22	29	11	14	7	8	4	3	21
	東戸塚	5	3	30	26	27	20	16	12	11	12	6	24
	東戸塚	5	4	34	23	31	23	17	13	11	13	11	24
	東戸塚	5	5	33	23	31	23	23	19	9	7	8	30
	境木	5	1	35	29	27	32	15	18	15	17	15	29
	境木	5	2	38	30	30	31	4	13	5	13	8	30
	川上北	5	1	16	12	14	8	7	3	0	3	4	13
	川上北	5	3	11	9	9	10	5	7	2	3	3	10
	川上北	5	4	17	12	11	14	3	6	1	4	4	14
	柏尾	5	1	28	10	25	26	6	6	2	5	8	25
	柏尾	5	2	27	15	24	19	9	2	5	7	5	19
	柏尾	5	3	23	14	22	19	9	6	2	12	10	20
	矢部	5	1	30	28	19	27	14	11	13	13	16	28
	矢部	5	2	28	27	13	16	6	3	6	4	8	21
	矢部	5	3	26	19	16	19	10	8	7	7	7	20

資料 12 学校・クラス別生き物確認数 (その6)

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの巣	リス	カブトムシ	白サギ のなかま	ふきのとう	ハッカチョウ	ヒキガエル	サワガニ	カマキリ のなかま
戸塚	平戸	5	1	31	24	26	19	10	7	6	7	8	18
	平戸	5	2	31	27	25	22	13	11	3	11	14	26
	平戸	5	3	33	28	27	17	9	6	9	9	9	27
	深谷	5	1	23	20	19	19	4	6	0	7	8	22
	深谷	5	2	20	17	17	18	5	7	4	8	9	18
	鳥が丘	5	1	26	20	21	23	12	6	6	10	8	16
	鳥が丘	5	2	27	17	20	22	8	7	4	8	4	25
	品濃	5	1	36	29	32	21	3	12	2	8	3	25
	品濃	5	2	36	31	33	29	8	15	1	7	5	29
	品濃	5	3	35	30	26	24	7	4	5	4	2	26
	品濃	5	4	37	31	31	25	6	11	3	12	10	30
	東俣野	5	1	21	15	13	19	4	7	0	6	2	17
	東俣野	5	2	27	18	18	23	0	6	1	6	0	18
	東俣野	5	3	27	18	18	23	0	6	1	6	0	18
栄	本郷	5	1	36	22	29	18	11	9	7	7	6	24
	本郷	5	2	29	21	23	21	17	5	0	3	5	22
	本郷	5	3	31	21	25	17	16	6	2	5	4	19
	西本郷	5	1	22	21	18	14	16	8	1	2	6	18
	西本郷	5	2	25	21	21	18	17	9	5	8	8	21
	西本郷	5	3	27	27	22	21	21	11	2	13	11	26
	小山台	5	1	21	19	16	16	10	10	6	10	11	16
	小山台	5	2	18	18	12	18	2	2	3	2	3	18
	笠間	5	1	26	25	21	17	20	14	2	12	12	18
	笠間	5	2	27	27	25	9	21	3	3	5	5	22
	笠間	5	3	30	27	23	20	18	12	1	7	7	25
	上郷	5	1	26	20	21	9	11	10	4	6	4	18
	上郷	5	2	27	20	19	18	7	7	0	7	6	18
	上郷	5	3	26	22	24	14	10	9	2	7	8	20
泉	中和田	5	1	28	16	17	19	8	7	1	8	2	24
	中和田	5	2	32	20	21	27	8	12	0	11	3	23
	中和田	5	3	30	26	23	22	15	12	2	9	3	27
	中和田	5	4	32	24	22	24	9	8	4	7	6	26
	岡津	5	1	36	24	12	28	15	14	2	12	8	30
	岡津	5	2	34	22	15	25	17	10	4	12	11	27
	岡津	5	3	34	27	22	24	15	11	3	12	11	28
	中田	5	1	29	22	14	22	5	8	0	6	7	21
	中田	5	2	29	19	17	25	6	13	4	8	5	27
	中田	5	3	31	21	11	22	7	8	2	4	7	21
	中田	5	4	28	23	18	22	6	10	4	6	5	23
	上飯田	5	1	34	31	19	30	7	12	2	14	6	29
	上飯田	5	2	29	23	13	24	6	10	1	9	5	18
	上飯田	5	3	33	28	13	31	10	12	2	17	5	28
	上飯田	5	5	1	1	0	1	1	0	1	1	0	1
	東中田	5	1	35	17	12	26	8	7	2	8	8	27
	東中田	5	2	33	16	16	25	4	7	1	6	6	26
	新橋	5	1	30	17	10	25	7	9	2	15	12	18
	新橋	5	2	29	17	11	19	5	8	0	22	17	25
	新橋	5	3	5	2	2	4	2	1	0	3	3	5
	下和泉	5	2	37	29	21	20	6	16	5	11	12	25
	葛野	5	1	10	7	6	6	1	3	2	2	1	6
	葛野	5	3	6	3	2	2	1	1	0	0	0	5
	いずみ野	5	1	24	17	5	19	7	5	1	8	5	19
	いずみ野	5	2	26	19	6	24	7	8	0	7	6	21
	緑園東	5	1	27	25	23	20	15	10	1	10	8	23
	緑園東	5	2	25	20	21	20	14	10	1	9	6	23
	緑園西	5	1	30	24	14	26	8	12	3	11	6	27
緑園西	5	2	32	27	18	23	7	12	0	12	4	29	
飯田北いちよう	5	1	13	10	9	13	8	8	2	6	4	11	
飯田北いちよう	5	2	14	11	5	13	4	7	0	5	7	12	
瀬谷	瀬谷	5	1	28	21	4	20	3	3	0	2	5	20
	瀬谷	5	2	29	20	4	18	2	7	1	4	6	22
	瀬谷	5	3	28	20	3	18	6	8	1	6	6	20
	原	5	1	31	30	9	26	4	10	0	5	3	25
	原	5	2	31	27	6	27	6	15	3	4	7	24
	原	5	3	38	33	11	30	6	16	3	8	7	32
	原	5	4	31	27	8	26	8	15	2	4	3	24
	上瀬谷	5	1	27	19	5	25	2	13	0	6	4	21
	上瀬谷	5	2	25	17	9	22	5	11	3	5	8	22
	上瀬谷	5	3	26	21	4	22	6	12	0	7	3	25
	三ツ境	5	1	31	23	10	24	8	9	2	4	8	27
	三ツ境	5	2	32	22	7	27	8	9	1	8	5	29
	三ツ境	5	3	32	28	5	29	7	4	1	7	5	27
	三ツ境	5	4	33	27	4	24	10	11	3	7	7	28
	二つ橋	5	1	31	20	9	27	3	10	2	10	8	29
	二つ橋	5	2	31	20	6	24	2	10	0	5	5	27
	二つ橋	5	3	32	22	15	27	6	13	1	15	14	31

資料 12 学校・クラス別生き物確認数（その 7）

区名	小学校名	学年	組	回答数	ツバメの巣	リス	カブトムシ	白サギ のなかま	ふきのとう	ハッカチョウ	ヒキガエル	サワガニ	カマキリ のなかま
瀬谷	瀬谷第二	5	1	33	17	0	18	6	3	0	3	3	21
	瀬谷第二	5	2	32	16	7	19	5	6	3	9	6	23
	瀬谷第二	5	3	30	20	2	14	7	0	1	10	5	22
	大門	5	1	24	17	4	21	6	6	0	3	4	19
	大門	5	2	19	13	3	13	6	4	0	3	2	16
	大門	5	3	28	22	10	27	9	10	1	11	3	22
	阿久和	5	1	6	4	3	6	3	2	0	1	1	3
総計				11,511	8,441	4,864	7,793	2,979	3,479	936	3,185	2,519	8,939

資料 13 これまでに調査対象とした生き物

分類	生き物の名前	1984年	1987-88年	1991年	2013年	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	2019年
植物	カントウタンポポ	○	○	○							
	タンポポのなかま				90						
	つくし					63					
	ふきのとう						33				30
	レンゲソウ(ゲンゲ)							52			
	ススキ								72		
	ウキクサ	○									
	ドンダリのなる木	○									
哺乳類	ヤマユリ			○							
	モグラ		○	○							
	リス				35			38			42
	コウモリ		○	○	46				46		
	タヌキ		○	○		18				20	
	アライグマ					6				8	
	ハクビシン					8				12	
鳥類	ツバメの巣				77	78	77	75	77	76	73
	白サギのなかま		○	○			23				26
	カモメのなかま						37				
	ハクセキレイ						35				
	カワセミ					22				20	
	ウグイス(の鳴き声)							81			
	スズメ								94		
	ハッカチョウ										8
爬虫類	ヘビのなかま		○	○	37				37		
	トカゲ		○	○							
	カメのなかま								44		
両生類	オタマジャクシ	○									
	トウキョウダルマガエル(トノサマガエル)		○	○							
	アマガエル					42				42	
	ヒキガエル						38				28
昆虫類	カブトムシ	○			72		70		69		68
	クワガタ	○									
	ノコギリクワガタ		○	○		50		50		52	
	バッタのなかま				84						
	セミ(の鳴き声)				97						
	ヒグラシ		○	○							
	クマゼミ(の鳴き声)					72					
	カマキリのなかま						80				78
	ハグロトンボ							38			
	ナナホシテントウ							81			
	アオスジアゲハ								63		
	ホタル	○	○	○					37		
	ミンミンゼミ(の鳴き声)									96	
	ヤゴ	○									
	ゲンゴロウ	○									
	ミズカマキリ		○	○							
	オニヤンマ		○	○							
スズメバチ(巣も含む)		○	○								
クツワムシ		○									
魚類	ヨシノボリ	○	○	○							
	ドジョウ	○	○	○							
	フナ	○	○	○							
	コイ	○									
	アブラハヤ(ハヤ)	○									
	モツゴ(クチボソ)	○									
	メダカ	○									
その他の動物	カワニナ	○	○	○							
	タニシ	○									
	アメリカザリガニ	○			44						
	サワガニ	○	○	○			28				22
	ダンゴムシ							95			
カタツムリ							69				

※2013年以降の数値は、市全体の確認率(%)

資料 14 こども「いきいき」生き物調査 検討委員会 名簿 (令和元年 12 月時点)

氏名	所属	補職
尾上伸一	栄区飯島小学校	校長
藤岡一俊	神奈川区西寺尾第二小学校	校長
鈴木康史	港北区小机小学校	校長
柴田耕治	旭区中沢小学校	副校長
前島 潤	鶴見区末吉小学校	副校長
三上卓也	港南区南台小学校	教諭
田中孝之	南区井土ヶ谷小学校	教諭
山下智弘	緑区三保小学校	教諭
伊藤憲生	栄区飯島小学校	教諭
渡辺 徹	小中学校企画課	指導主事
横山康孝	南部学校教育事務所	指導主事
堀内智美	環境創造局政策課	担当係長
星野敦彦	環境創造局政策課	職員
蓮野智久	環境創造局環境科学研究所	担当係長
七里浩志	環境創造局環境科学研究所	職員
潮田健太郎	環境創造局環境科学研究所	職員
中里亜利咲	環境創造局環境科学研究所	職員
小島 淳	環境創造局環境科学研究所	職員